

平成 29 年 度 決 算 概 要 等 報 告 書

- 平 成 29 年 度 決 算 概 要
- 主 要 施 策 成 果
- 財 務 諸 表 (部 局 別 ・ 事 業 別)

財務部、会計局、議会事務局
監査委員事務局、人事委員会事務局

平成29年度 決算概要等報告書（財務部・会計局・議会事務局・ 監査委員事務局・人事委員会事務局）目次

【財務部】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計（財務部所管分）財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・公債管理特別会計財務諸表及びその概要	13

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 一般管理事業	28
(2) 財政管理事業	28
(3) 公債管理事業	28
(4) 行政改革推進事業	54
(5) 財産管理事務事業	61
(6) 賦課徴収事業	69
(7) 地方税徴収機構運営事業	77

○事業別財務諸表（その他）

(8) 税務運営事業	86
(9) 債権特別回収・整理事業	93
(10) 税関連交付金等事業	99

【会計局】

○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 108
- 2 財務諸表
 - (1) 部局別財務諸表
 - ・一般会計（会計局所管分）財務諸表及びその概要..... 110
 - (2) 会計別財務諸表
 - ・証紙収入金整理特別会計財務諸表及びその概要..... 117

○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 会計管理事務事業..... 126

○事業別財務諸表（その他）

- (2) 証紙管理事務事業..... 136

【議会事務局】

○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 144
- 2 財務諸表
 - (1) 部局別財務諸表
 - ・一般会計（議会事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 146

○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 議会運営事業..... 156

【監査委員事務局】

○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 166
- 2 財務諸表
 - (1) 部局別財務諸表
 - ・一般会計（監査委員事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 168

○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 監査事務事業..... 176

【人事委員会事務局】

○決算概要

- 1 歳入歳出決算の概要..... 184
- 2 財務諸表
 - (1) 部局別財務諸表
 - ・一般会計（人事委員会事務局所管分）財務諸表及びその概要..... 186

○主要施策成果と事業別財務諸表

- (1) 人事委員会運営事業..... 194

◆ 根拠法令
主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項
部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

【財務部】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	2,509,261,333,181	2,473,909,294,073	2,458,296,829,169	3,000,857,505	12,611,607,399
公債管理特別会計	1,015,554,517,000	1,015,576,699,905	1,015,576,699,905	0	0

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
府 税	1,499,854,889,355	府税の主なもの 地方消費税 5,109億3,661万余円 法人二税（法人府民税・法人事業税） 4,285億1,852万余円 個人府民税 3,538億7,964万余円
地方消費税清算金	298,650,106,000	国から払い込みを受けた地方消費税を、消費に関する指標に基づき都道府県間で清算することとなっており、この清算に係るもの
地方交付税	244,770,190,000	国が基準財政需要額と基準財政収入額を見積もり、財源不足が生じる場合に、その不足額を基礎として地方公共団体に交付したもの (参考) 臨時財政対策債 1,514億6,000万円

(2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
府 税	2,747,552,932	滞納処分の執行の停止が3年間継続したものや停止中に時効が完成した府税を不納欠損処理したもの
加 算 金	253,304,573	滞納処分の執行の停止が3年間継続したものや停止中に時効が完成した府税にかかる加算金を不納欠損処理したもの

(3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
府 税	11,941,052,199	徴収猶予や滞納処分の執行の停止をしたもの、財産の差押えなど滞納処分をしたものや納税交渉中のもの
加 算 金	656,304,583	徴収猶予や滞納処分の執行の停止をしたもの、財産の差押えなど滞納処分をしたものや納税交渉中のもの
財産貸付収入	6,444,400	普通財産（土地）貸付料未納金

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	1,119,130,859,096	1,118,245,722,932	0	885,136,164
公債管理特別会計	1,015,554,517,000	1,014,818,745,350	0	735,771,650

(2)不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
利子割精算金	2,259,379	利子割の都道府県間精算に係る経費が見込みを下回ったため
徴収機構運営費	2,199,145	大阪府域地方税徴収機構の運営に係る経費が見込みを下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	162,718	165,273	▲ 2,555	I 流動負債	8,102	2,902	5,200
現金預金	—	—	—	地方債	275	53	222
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	19,202	23,011	▲ 3,808	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	18,531	22,176	▲ 3,645	賞与等引当金	693	586	106
その他未収金	671	835	▲ 164	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3,949	▲ 5,638	1,690	支払保証債務	—	—	—
基金	147,465	147,901	▲ 436	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	147,465	147,901	▲ 436	還付未済金	6,591	1,650	4,941
減債基金	—	—	—	リース債務	543	613	▲ 70
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	9,818	11,166	▲ 1,347
その他流動資産	—	—	—	地方債	720	960	▲ 240
II 固定資産	59,525	60,438	▲ 913	長期借入金	—	—	—
事業用資産	8,402	8,612	▲ 209	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	8,402	8,611	▲ 209	その他長期借入金	—	—	—
土地	6,176	6,396	▲ 220	退職手当引当金	8,628	9,223	▲ 595
建物	2,113	2,095	19	その他引当金	—	—	—
工作物	112	120	▲ 8	リース債務	471	982	▲ 512
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	17,920	14,068	3,853
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	204,323	211,643	▲ 7,320
無形固定資産	1	1	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 7,320	▲ 16,910	9,590
地上権	—	—	—				
特許権等	1	1	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	9	9	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	1,012	1,593	▲ 581				
ソフトウェア	1,356	1,733	▲ 376				
建設仮勘定	269	21	248				
投資その他の資産	48,477	48,471	6				
出資金	275	275	—				
法人等出資金	275	275	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	48,195	48,189	6				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	48,195	48,189	6				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	7	7	—				
資産の部合計	222,243	225,711	▲ 3,467	純資産の部合計	204,323	211,643	▲ 7,320
				負債及び純資産の部合計	222,243	225,711	▲ 3,467

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2,199,408	2,149,935	49,473
地方税	1,792,559	1,714,275	78,284
地方譲与税	138,403	133,442	4,961
市町村たばこ税府交付金	994	909	85
地方特例交付金	3,268	3,852	▲ 584
地方交付税	244,770	276,375	▲ 31,605
交通安全対策特別交付金	1,852	1,944	▲ 93
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	44	47	▲ 3
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	—
財産収入	26	34	▲ 8
寄附金	—	15	▲ 15
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	72	306	▲ 234
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	17,420	18,736	▲ 1,316
2 行政費用	1,071,962	942,384	129,577
税運動費用	746,832	618,913	127,920
給与関係費	8,250	8,582	▲ 332
物件費	1,926	1,859	68
維持補修費	107	83	25
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	23,383	24,723	▲ 1,339
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	288,251	284,255	3,996
減価償却費	1,266	1,164	102
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1,311	1,689	▲ 378
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	693	586	106
退職手当引当金繰入額	▲ 58	531	▲ 589
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	1,127,447	1,207,551	▲ 80,104

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	8	6	2
受取利息及び配当金	8	6	2
2 金融費用	9	11	▲ 2
地方債利息・手数料	9	11	▲ 2
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
金融収支差額	▲ 1	▲ 5	4
通常収支差額	1,127,445	1,207,546	▲ 80,100
特別収支の部			
1 特別収入	3,524	6,587	▲ 3,063
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	22	65	▲ 42
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	3,493	6,513	▲ 3,020
過年度修正益	9	7	3
その他特別収入	0	3	▲ 3
2 特別費用	1,979	2,166	▲ 187
固定資産売却損	343	370	▲ 27
固定資産除却損	1	1	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	1,542	1,779	▲ 237
その他特別費用	92	16	77
特別収支差額	1,545	4,421	▲ 2,876
当期収支差額	1,128,991	1,211,967	▲ 82,976
一般財源等配分調整額	▲ 1,349,488	▲ 1,496,781	147,293
再計	▲ 220,497	▲ 284,814	64,317

部 局 : 財務部 会 計 : 一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2,205,265	2,150,062	55,203
地方税	1,798,505	1,714,439	84,066
地方譲与税	138,403	133,442	4,961
市町村たばこ税府交付金	994	909	85
地方特例交付金	3,268	3,852	▲ 584
地方交付税	244,770	276,375	▲ 31,605
交通安全対策特別交付金	1,852	1,944	▲ 93
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	44	47	▲ 3
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	—
財産収入	26	35	▲ 8
寄附金	—	15	▲ 15
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	72	305	▲ 234
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	17,331	18,699	▲ 1,368
行政支出	1,089,514	963,525	125,989
税連動支出	746,832	618,913	127,920
給与関係費	9,373	9,995	▲ 622
物件費	1,926	1,859	68
維持補修費	107	83	25
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	25,033	26,282	▲ 1,249
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	306,242	306,394	▲ 152
金融収入	8	6	2
受取利息及び配当金	8	6	2
金融支出	▲ 17,982	▲ 22,128	4,146
地方債利息・手数料	▲ 17,982	▲ 22,128	4,146
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	1,133,741	1,208,672	▲ 74,930

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	5,460	22,928	▲ 17,468
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	22	65	▲ 42
財産収入	3,938	7,864	▲ 3,925
基金繰入金(取崩額)	1,500	15,000	▲ 13,500
財政調整基金	1,500	15,000	▲ 13,500
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,200	541	1,659
公共施設等整備支出	529	536	▲ 6
基金積立金	1,671	6	1,665
財政調整基金	2	2	0
その他の基金	1,669	4	1,665
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	3,260	22,387	▲ 19,127
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	1,137,001	1,231,058	▲ 94,057
III 財務活動			
財務活動収入	240,406	293,917	▲ 53,511
地方債	240,406	293,917	▲ 53,511
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	27,919	28,194	▲ 275
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	619	594	25
基金積立金	27,300	27,600	▲ 300
減債基金	27,300	27,600	▲ 300
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	212,487	265,723	▲ 53,236
収支差額合計	1,349,488	1,496,781	▲ 147,293
一般財源等配分調整額	▲ 1,349,488	▲ 1,496,781	147,293
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	191,099	6,650,610	1,848,180	▲ 8,478,246	—	—	211,643
当期変動額	—	1,128,991	213,178	▲ 1,349,488	—	—	▲ 7,320
当期末残高	191,099	7,779,600	2,061,358	▲ 9,827,734	—	—	204,323

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				211,643	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		156			旧大阪奈良線(国道25号線)無償譲渡による資産の減 -186
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		739			リース資産新規登録による資産増 +32 リース資産除却登録による資産減 -604 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修に伴う資産増 +75 ソフトウェア(次期税務電算システム)の減価償却額の増 -451 建設仮勘定(予算支援編成システム再構築)の増+202
小 計		894	▲ 894		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1,107				退職手当引当金の減 +595 リース債務の減 +512
小 計	1,107		1,107		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		2,555			税未収金の圧縮 -3,645 不納欠損引当金の増 +1,690 財政調整基金の減-436
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4,978			還付未済金の増 -4,941 リース債務の減 +68
小 計		7,533	▲ 7,533		
I～IIIの増減合計	1,107	8,427	▲ 7,320		
当期末純資産残高				204,323	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【財務部】

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	14,068	5,583	5,618	14,033	5,631	189	8,402
土地	6,396	4,430	4,650	6,176	—	—	6,176
建物	7,163	1,093	914	7,342	5,229	171	2,113
工作物	509	60	54	514	402	17	112
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	45	—	—	45	36	0	9
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	3,273	38	396	2,915	1,903	619	1,012
ソフトウェア	1,733	82	459	1,356	—	459	1,356
建設仮勘定	21	873	625	269	—	—	269
合 計	19,139	6,577	7,097	18,618	7,570	1,266	11,048

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	1	—	—	—	1
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	1	—	—	—	1
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1	—	—	—	1

基金附属明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
財 政 調 整 基 金	147,901	1,064	1,500	147,465	—	147,465
そ の 他 の 基 金	48,189	1,669	1,663	48,195	—	48,195
公 共 施 設 等 整 備 基 金	48,189	1,669	1,663	48,195	—	48,195
合 計	196,090	2,733	3,163	195,660	—	195,660

法人等出資金明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	地方公共団体金融機構	273	—	
有価証券	日本宝くじシステム(株)	2	—	
合 計		275	—	

引当金明細表

【一般会計・財務部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	5,638	1,311	3,001	—	3,949
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	586	693	586	—	693
退職手当引当金	9,223	188	537	246	8,628

※注 退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

部 局：財務部 会 計：一般会計

部 局：財務部 会 計：一般会計

地方税内訳附属明細表

【一般会計・財務部】 (単位：百万円)

区 分	金 額
府 民 税	430,836
事 業 税	365,494
地 方 消 費 税	510,937
不 動 産 取 得 税	36,833
府 た ば こ 税	11,365
ゴ ル フ 場 利 用 税	1,420
自 動 車 取 得 税	11,079
軽 油 引 取 税	47,405
自 動 車 税	77,761
鉱 区 税	0
狩 猟 税	8
宿 泊 税	771
旧 法 に よ る 税	0
地方消費税清算金	298,650
合 計	1,792,559

注記（一般会計・財務部財務諸表）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成 30 年度出資法人キャッシュ・マネジメント・システムによる事業資金の借入及び貸付に対する損失補償 【一般会計・財務部・行政改革推進事業】	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度	146 億円の元本及び利子
平成 29 年度出資法人キャッシュ・マネジメント・システムによる事業資金の借入及び貸付に対する損失補償 【一般会計・財務部・行政改革推進事業】	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度	146 億円の元本及び利子

2. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①財務部の概要

府の予算編成や府税の徴収、財産の管理などの役割を担っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

貸借対照表中、「その他の基金」は、公共施設等整備基金（48,195 百万円）です。

財務部財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 財務部では、府の予算編成や府税の徴収、財産の管理などの役割を担っている。
- ・ 資産の部は、財政調整基金が1,474億65百万円で66.4%、公共施設等整備基金が481億95百万円で21.7%、府税などの未収金が192億2百万円で8.6%、府税事務所庁舎等事業用資産が84億2百万円で3.8%を占めている。なお、府税の滞納処分の執行を停止中のものを不納欠損引当金としてマイナス計上している。
- ・ 負債の部は、退職手当引当金が86億28百万円で48.1%、府税の還付未済金が65億91百万円で36.8%、地方債が9億95百万円で5.6%（財政管理事業2億12百万円、税務運営事業7億83百万円）を占めている。
- ・ 資産総額から負債総額を差し引いた純資産額は2,043億23百万円となり、総資産に占める純資産の割合である純資産比率は91.9%となっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、資産が34億67百万円の減少、負債が38億53百万円の増加となり、純資産は73億20百万円の減少、純資産比率は1.9%の減少となっている。
- ・ 資産については、財政調整基金が4億36百万円（28年度決算剰余金の1/2の積立てや財源対策15億円取り崩しなど）の減少となる一方、府税の滞納整理の促進や大阪府域地方税徴収機構での共同取組み等の結果、未収金が38億8百万円減少した。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 財務部では、全庁の事業財源となる地方税収入や地方交付税を一括して計上しているため、行政収支差額は1兆円を上回るプラスとなっている。
- ・ 当期は、不要財産の売却により、特別収入として固定資産売却益34億93百万円を計上したほか、特別費用として固定資産売却損3億43百万及び過年度修正損15億42百万円を計上し、特別収支は15億45百万円のプラスとなっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、景気の緩やかな回復基調を背景に好調な企業業績を反映した法人二税の増収などにより、地方税収入が782億84百万円増加した。また、地方譲与税は、地方法人特別税（国税）が増収となったことにより地方法人特別譲与税が増収となったことから49億61百万円増加した。
- ・ 府費負担教職員制度の見直しに伴い個人府民税所得割交付金が導入されたこと、また、地方消費税が増収となったことに伴い清算金が増加したことから、税連動費用が1,279億20百万円増加した。
- ・ 対象期間中の基準財政需要額の教職員関係経費が大きく減少したことの影響などにより、地方交付税が316億5百万円減少した。
- ・ 過去に発行した府債の減債基金への積立時期の到来や繰上償還への積立での増加等の影響により繰出金が39億96百万円増加した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 公債管理特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	163,222	178,413	▲ 15,191	I 流動負債	288,615	238,979	49,635
現金預金	758	884	▲ 126	地方債	288,615	238,979	49,635
歳計現金等	758	884	▲ 126	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	162,435	177,507	▲ 15,072	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	162,435	177,507	▲ 15,072	リース債務	—	—	—
短期貸付金	29	22	7	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	▲ 0	▲ 0	▲ 0	II 固定負債	2,968,771	2,955,211	13,560
その他流動資産	—	—	—	地方債	2,968,771	2,955,211	13,560
II 固定資産	293,120	246,807	46,313	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,257,386	3,194,190	63,196
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 2,801,044	▲ 2,768,971	▲ 32,073
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 32,073	▲ 33,575	1,502
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	293,120	246,807	46,313				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	18	35	▲ 17				
貸倒引当金	▲ 0	▲ 0	0				
基金	293,103	246,772	46,331				
減債基金	293,103	246,772	46,331				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	456,342	425,220	31,122	純資産の部合計	▲ 2,801,044	▲ 2,768,971	▲ 32,073
				負債及び純資産の部合計	456,342	425,220	31,122

会 計：公債管理特別会計

行政コスト計算書 (自 平成29年4月1日・至 平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A－B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	140,832	144,962	▲ 4,129
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
特別会計繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	24	3	21
2 行政費用	79,232	72,483	6,749
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	55,566	43,019	12,547
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	0	1	▲ 0
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	23,651	29,448	▲ 5,797
行政収支差額	61,601	72,479	▲ 10,878

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A－B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	51	35	15
受取利息及び配当金	51	35	15
2 金融費用	25,279	28,055	▲ 2,777
地方債利息・手数料	25,279	28,055	▲ 2,777
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 25,228	▲ 28,020	2,792
通常収支差額	36,373	44,459	▲ 8,086
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	36,373	44,459	▲ 8,086
一般会計からの繰入金	312,803	314,141	▲ 1,338
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	349,175	358,600	▲ 9,424

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	140,832	144,962	▲ 4,129
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
特別会計繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	24	3	21
行政支出	55,580	43,035	12,546
税運動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	55,566	43,019	12,547
金融収入	51	35	15
受取利息及び配当金	51	35	15
金融支出	48,772	57,379	▲ 8,607
地方債利息・手数料	48,772	57,379	▲ 8,607
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	36,531	44,583	▲ 8,053

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	10	10	1
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	10	10	1
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	10	10	1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	36,541	44,593	▲ 8,052
III 財務活動			
財務活動収入	560,996	700,268	▲ 139,272
地方債	361,901	446,409	▲ 84,508
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	199,095	253,859	▲ 54,764
減債基金	199,095	253,859	▲ 54,764
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	910,466	1,059,332	▲ 148,865
地方債償還金	708,474	857,638	▲ 149,163
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	201,992	201,694	298
減債基金	201,992	201,694	298
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 349,470	▲ 359,063	9,593
収支差額合計	▲ 312,929	▲ 314,470	1,541
一般会計からの繰入金	312,803	314,141	▲ 1,338
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	884	1,213	▲ 329
形式収支	758	884	▲ 126
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	758	884	▲ 126

会 計：公債管理特別会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 9,437,243	108,850	▲ 2,723,847	—	9,283,269	—	▲ 2,768,971
当期変動額	—	36,373	▲ 381,249	—	312,803	—	▲ 32,073
当期末残高	▲ 9,437,243	145,222	▲ 3,105,095	—	9,596,072	—	▲ 2,801,044

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 2,768,971	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	22,045				減債基金の増 +46,331 地方債の発行等により -24,269
小 計	22,045		22,045		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債		38,927			地方債の発行等により -38,927
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計		38,927	▲ 38,927		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		15,191			歳計現金等の減 -126 減債基金の減 -15,072 短期貸付金の増 +7
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計		15,191	▲ 15,191		
I～IIIの増減合計	22,045	54,118	▲ 32,073		
当期末純資産残高				▲ 2,801,044	

基金附属明細表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
減 債 基 金	424,279	230,354	199,095	455,538	—	455,538

貸付金明細表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
府内市町村	34
新関西国際空港（株）	13
合 計	47

会 計：公債管理特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	36,373
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	0
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	0
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	158
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	36,531

注記（公債管理特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要となるIR活動などを行うため、一般会計から公債管理特別会計への繰出しを行います。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○府債発行額・残高の状況

（単位：百万円）

	28年度 期末残高	29年度 発行額	29年度 元金償還額	29年度 期末残高
各会計合算	6,121,954	679,313	739,032	6,062,221

・29年度期末残高は、中小企業高度化資金貸付金の29年度償還免除額14百万円を控除した額です。

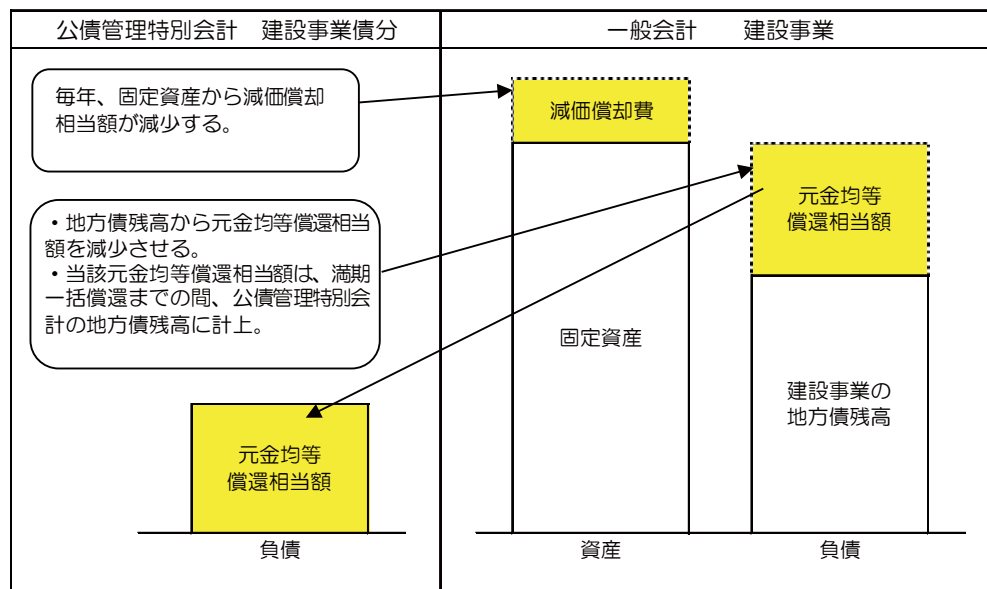
○地方債残高及び減債基金の表示

大阪府の新公会計制度では、建設事業等によって形成した固定資産に関する現役世代と将来世代の公平性を点検できるよう、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示します。

会 計：公債管理特別会計

会 計 : 公債管理特別会計

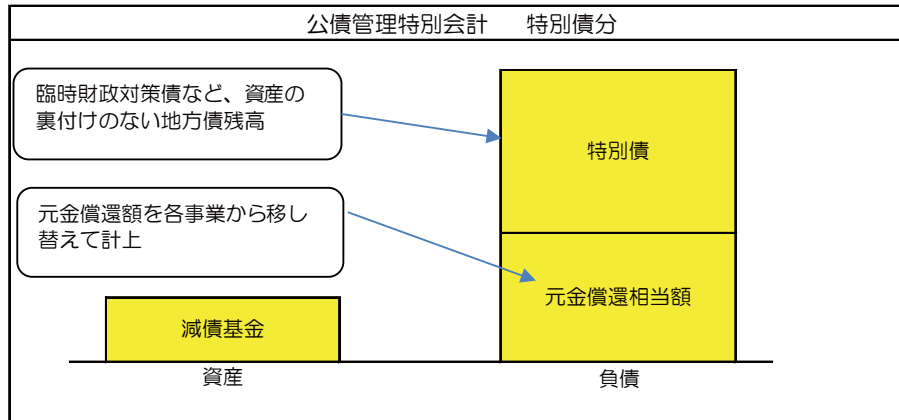
- 資産の裏付けのある地方債
 一般会計等では、建設事業などの地方債残高から毎年度の元金償還相当額を毎期減少させて、当該元金償還相当額は、満期一括償還までの間、公債管理特別会計の地方債残高に移し替えて計上します。



資産（＝将来世代の便益）と負債（＝将来世代の負担）を対比して表示

• 資産の裏付けのない地方債

公債管理特別会計の貸借対照表には、臨時財政対策債などの資産の裏付けのない地方債（特別債）の地方債残高や減債基金積立額を表示します。



将来の負担（負債）と減債基金（資産）を対比して表示

会 計：公債管理特別会計

以下の表のとおり、会計別財務諸表上の一部については、地方債残高が実際の残高と異なる金額で表示されています。

(単位：百万円)

会 計 名	財務諸表上の 地方債残高 (A)	実際の 地方債残高 (B)	差 額 (A) - (B)
一般会計	2,197,737	5,366,090	▲ 3,168,353
就農支援資金等特別会計	46	46	－
流域下水道事業特別会計	162,214	183,622	▲ 21,408
大阪府営住宅事業特別会計	305,714	343,921	▲ 38,207
港湾整備事業特別会計	19,731	25,841	▲ 6,110
関西国際空港関連事業特別会計	66,155	79,994	▲ 13,839
箕面北部丘陵整備事業特別会計	11,808	14,607	▲ 2,799
不動産調達特別会計	9,514	9,514	－
公債管理特別会計	3,257,386	－	3,257,386
市町村施設整備資金特別会計	21,757	28,427	▲ 6,670
証紙収入金整理特別会計	－	－	－
母子父子寡婦福祉資金特別会計	4,584	4,584	－
中小企業振興資金特別会計	5,573	5,573	－
沿岸漁業改善資金特別会計	－	－	－
林業改善資金特別会計	－	－	－
各会計合算	6,062,221	6,062,221	－

○減債基金残高と積立不足額

満期一括償還の方法により発行した地方債の償還のため、知事が定める償還計画に基づいて減債基金に積み立てられている金額に不足する額は、平成 29 年度末において 1,896 億円となっています。

減債基金	臨時財政 対策債等	その他 (臨財債等以外)	小計	繰上償還等	合 計
残 高	2,698 億円	1,537 億円	4,235 億円	320 億円	4,555 億円
積立必要額	3,345 億円	2,787 億円	6,132 億円	— 億円	6,132 億円
積立不足額	647 億円	1,249 億円	1,896 億円		

※臨時財政対策債等とは、税や交付税の代替として発行した府債のことで、臨時財政対策債、減税補填債、臨時税収補填債、減収補填債の合計です。資産の裏付けのない地方債（特別債）との違いは、減収補填債のうち地方財政法第5条に規定する建設地方債として発行されるものを含むことと、退職手当債を含まないことです（臨時財政対策債等残高：3兆2,661億円）。

※財務諸表においては、公債管理特別会計に、資産の裏付けのない地方債（特別債：臨時財政対策債や退職手当債等）の残高全額と、建設事業債など資産の裏付けのある地方債の残高の一部（移し替えた元金均等償還相当額）を計上しています。このため、実際の地方債残高と異なりますが、各会計合算の地方債残高は実際の残高と一致します（地方債残高：6兆622億円）。

※財務諸表においては、減債基金は全て公債管理特別会計に計上しています。

会 計：公債管理特別会計

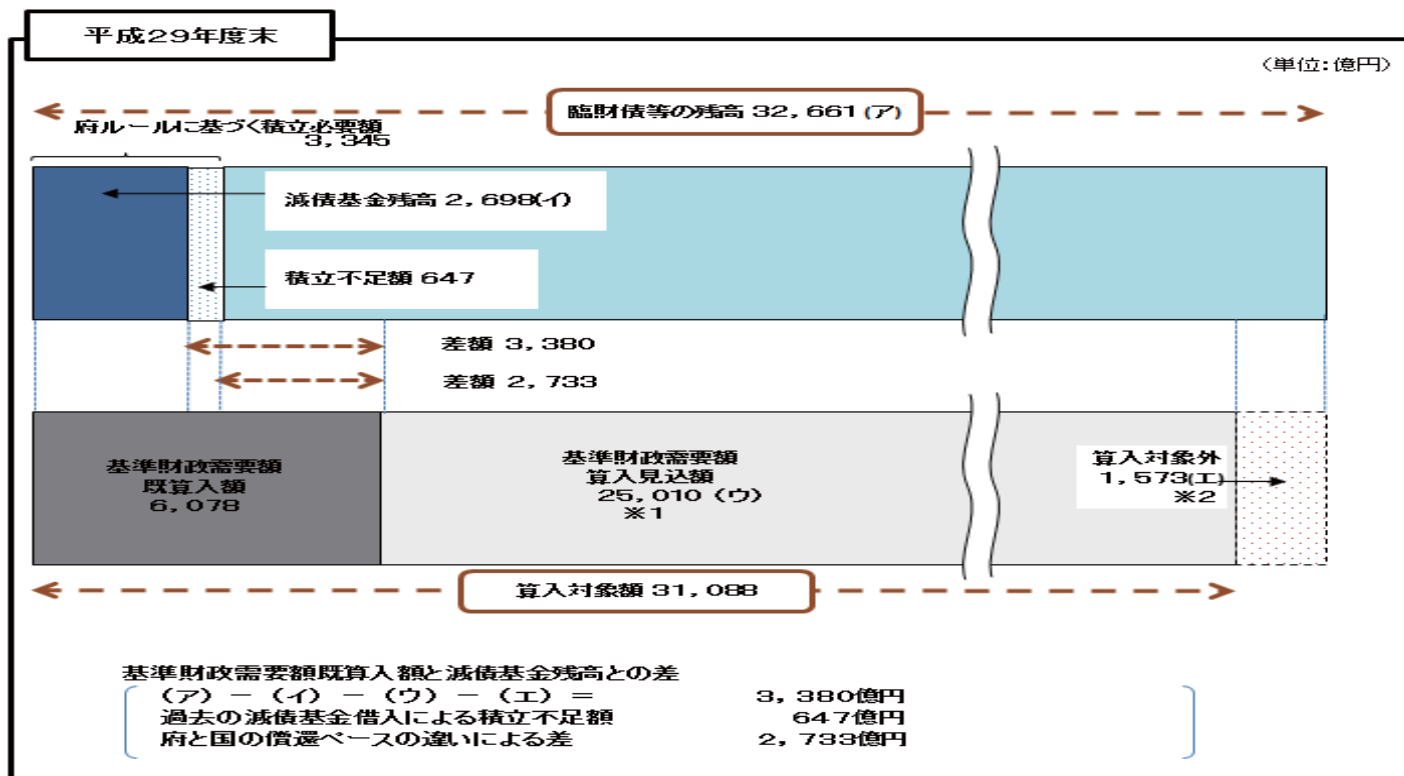
○臨時財政対策債等の償還に係る基準財政需要額の算入見込について

「臨時債等」の元利償還金については、後年度の普通交付税の基準財政需要額に全額算入されます（減収補填債については、一部が算入対象外。）。

国の基準財政需要額算入における償還ペースと府の償還ペースには差があり、概ね国の方が府の償還ペースに比べ早くなっていました（例えば、臨時債の国の償還ペースは据置期間を設けた上で、発行額の概ね半分を20年償還、残りを30年償還としています。これに対し、府は原則30年償還としていました）。

そのため、平成25年度新規発行分から、臨時債の府の償還ペースについては国の基準財政需要額算入の実態を踏まえ、据置期間無しで発行額の半分を20年償還とする見直しを行いました。この見直しにより、府の償還ペースの方が国に比べ早くなりました。

ただし、上記見直しを行う以前に発行した臨時債等については、府と国の償還ペースには差が生じています。



※単位未満は、四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

- ※1 (ウ)基準財政需要額算入見込額とは、健全化判断比率（将来負担比率）を算定するため、国が示した算定様式を基に試算した額（見込値）です。
- ※2 (エ)算入対象外とは、減収補填債の25%分（平成14年度以前は20%）及び、平成9年度不動産取得税、平成19年度所得割に係る減収補填債です。

貸借対照表の負債の部に示す地方債残高等については、償還時に地方交付税による補填措置が見込まれるものがあります。
その額を、普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入が見込まれる額として省令（地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行規則（平成20年省令第8号））で定めるところにより算定した総額は2,940,016百万円で、内訳は次表のとおりです。

基準財政需要額算入見込額

（単位：千円）

費目	測定単位	算入見込額	
1 道路橋りょう費	道路の延長	29,644,555	
2 河川費	河川の延長	12,288,138	
3	(1) 港湾費（港湾）	外郭施設の延長	2,147,179
	(2) 港湾費（漁港）	外郭施設の延長	105,206
4 高等学校費	生徒数	1,591,925	
5 衛生費	人口	29,522,275	
6 高齢者保健福祉費	65歳以上人口	6,402,951	
7 農業行政費	農家数	576,376	
8 林野行政費	公有以外の林野の面積	59,353	
9 地域振興費	人口	77,426,379	
10 公債費		2,780,251,292	
	合計	2,940,015,629	

（公債費内訳）

10	(1) 災害復旧費	2,304,986
	(2) 補正予算償還費（平成10年度以前許可債に係るもの）	15,378,992
	(3) 補正予算償還費（平成11年度以降同意（許可）債に係るもの）	26,573,236
	(4) 地方税減収補填償還費	182,550,280
	(5) 財源対策償還費	143,463,040
	(6) 減税補填償還費	82,603,138
	(7) 臨時税収補填償還費	367,530
	(8) 臨時財政対策償還費	2,235,492,657
	(9) 東日本大震災全国緊急防災施策等償還費	45,717,789
	(10) 地域改善対策特定事業償還費	—
	(11) 公害防止事業償還費	43,951,423
	(12) 石油コンビナート等償還費	—
	(13) 地震対策緊急整備事業償還費	—
	(14) 被災者生活再建償還費	1,557,276
	(15) 原子力発電施設等立地地域振興償還費	290,945
	公債費計	2,780,251,292

※基準財政需要額に算入が見込まれる額は、各会計合算の地方債残高等との比較をすべきものである
（公債管理特別会計の地方債残高のみと比較すべきものではない） ことにご留意ください。

会 計：公債管理特別会計

財務部財務の概要【公債管理特別会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造・当期の主な変化)

- ・ 公債管理特別会計では、府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立等を行っている。なお、大阪府の新公会計制度では、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示することとなり、地方債残高の総額は、各会計合算の貸借対照表に示されることになる。また、公債管理特別会計の貸借対照表に計上される地方債は、臨時財政対策債などの特別債と、建設事業などに充当される通常債の一部（※注）となっている。
- ・ 資産の部は減債基金が4,555億38百万円で99.8%を占め、前年度に比べ312億59百万円の増加となっている。なお、減債基金については、過去の借り入れに伴う積立不足があり、その額は平成29年度末において1,896億円になっている。
- ・ 負債の部はすべて地方債で、3兆2,573億86百万円となり、前年度に比べ631億96百万円増加している。

※注：新公会計制度では、建設事業などの財源に充てた地方債残高は、当該事業が属する会計に計上され、毎年度の元金償還相当額を残高から減少させていくことになる。ただし、その際、満期一括償還方式の地方債については、償還までの間、公債管理特別会計の貸借対照表において、元金償還相当額を資産の部の減債基金に計上し、それに対応する地方債を負債の部の地方債残高に移し替えて計上することになっている。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収支は、他会計との資金のやり取りに伴う繰入金・繰出金、その他行政収入・その他行政支出などにより、差引で616億1百万円のプラスになっている。
- ・ 金融収支は、新公会計制度の会計基準に基づき、本会計に一括計上される臨時財政対策債などの利息負担などにより、252億28百万円のマイナスになっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、流域下水道事業特別会計への繰出金の増加などにより、前年度に比べ繰出金については125億47百万円増加している。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)一般管理事業 (2)財政管理事業 (3)公債管理事業

事業の概要

財務部の所管に属する予算編成などの事務事業を、適正かつ効果的に執行するための事務経費や、財政調整基金等への積立、府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立、府債の発行に必要となるIR活動などを行うもの。

(1) 一般管理事業 (目) 一般管理費 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,334,101,616	363,000	0	1,200,000	1,332,538,616
決 算 額	1,303,898,526	363,000	0	1,200,000	1,302,335,526

(2) 財政管理事業 (目) 財政管理費 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	27,567,246,000	0	0	8,245,000	27,559,001,000
決 算 額	27,310,495,478	0	0	8,018,410	27,302,477,068

(3) 公債管理事業 (目) 特別会計繰出金、公債管理特別会計 (単位：円)

	金額	財 源 内 訳					
		国 庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,321,796,493,000	0	652,706,589,000	884,125,000	361,901,000,000	2,362,803,000	303,941,976,000
決 算 額	1,321,060,721,350	0	652,706,329,719	884,125,023	361,901,000,000	2,385,245,163	303,941,976,000

※歳入歳出差引残額 757,954,555 円は翌年度へ繰越

事業の成果

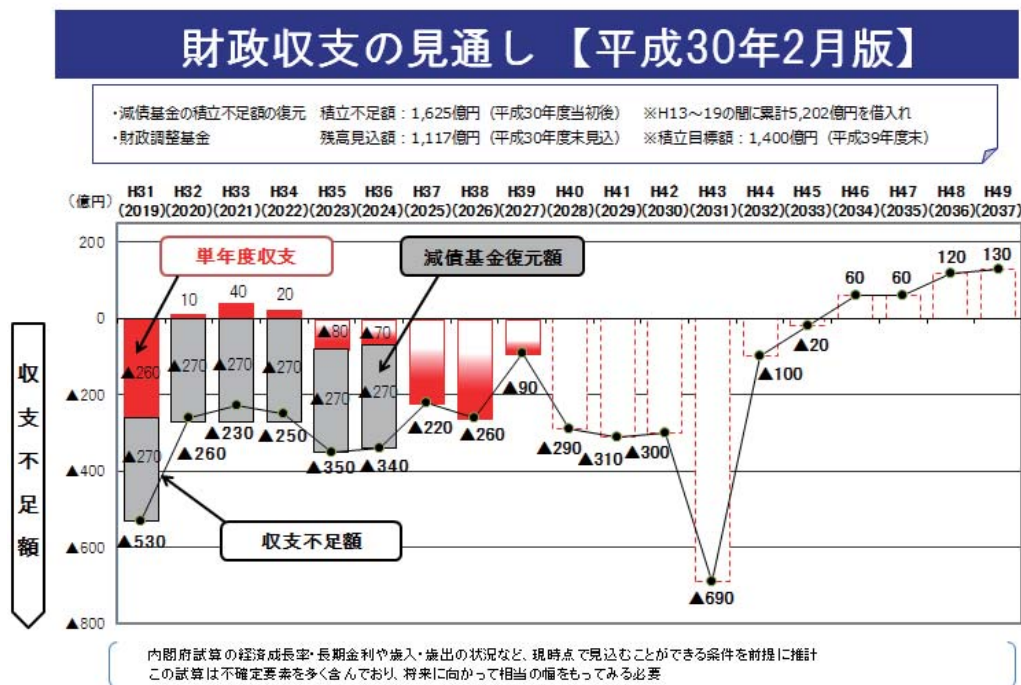
■施策目標

- ・多額の収支不足額が見込まれる中、財政状況に関する情報を全庁的に共有した上で、30年度当初予算編成の基本的考え方を提示するとともに、必要な事業規模を再精査し、収入の範囲内で予算を編成する。
- ・税収等の歳入や歳出の動向を見極めつつ、中長期の財政見通しを策定する。
- ・財政リスクを伴う事業の点検を行うとともに、十年以内に達成すべき財政調整基金の積立目標額を再検討する。
- ・資金の調達や運用を総合的に管理することにより、財務の効率性を高める。

■ 施策成果

- ・ 30 年度当初予算については、編成に向けて、仮収支試算や予算編成要領など、部局長がマネジメントを発揮するために必要な情報を庁内で共有した上で、収入の範囲内で編成することができた。
- ・ 内閣府試算の経済成長率・長期金利や歳入・歳出の傾向など見込むことができる条件を前提に、30 年度当初予算を発射台とした「財政状況に関する中長期試算」を策定・公表した。(下図)
- ・ 財政リスクの点検結果及び財政調整基金の積立目標額 1,400 億円 (39 (2027) 年度末) を公表した。

【図】 財政状況に関する中長期試算 【平成 30 年 2 月版】



- ・ 多様な年限や形式で構成した発行計画を策定することにより、安定的な資金の調達を行った。特に、低金利環境のもと超長期債を計 900 億円発行するなど、中長期的な調達コストの低減を図った。また、資金の運用については、財投機関債を購入対象に追加し、運用利回りの向上を図った。
 ※平均発行利率 (平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月発行分の加重平均) : 0.280%
 ※長期運用利回り (平成 30 年 3 月現在) : 0.290%

■主な個別事業

(1) 一般管理事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 財務部職員費	1,057,962,000	1,039,203,537	財務部（税務局除く）の人件費
2 財政事務費	69,853,096	59,322,475	財政課の運営に関する経費、職員の旅費に関する条例に基づく赴任旅費、予算編成システム等の運営等にかかる経費を計上するもの
3 予算編成支援システム再構築事業費	202,779,000	202,737,772	利便性の向上及び業務の一層の効率化を図るため、次期システムの再構築にかかる経費を計上するもの

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	38	29	9
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	38	29	9
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	472	443	29
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	202	—	202	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	472	443	29
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	509	472	38
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 307	▲ 472	165
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	165	32	133
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	202	—	202				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	202	—	202	純資産の部合計	▲ 307	▲ 472	165
				負債及び純資産の部合計	202	—	202

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：一般管理事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	15,318	16,621	▲ 1,303
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	1,852	1,944	▲ 93
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13,466	14,677	▲ 1,211
2 行政費用	565	570	▲ 5
税連動費用	—	—	—
給与関係費	410	467	▲ 56
物件費	60	64	▲ 4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	2	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	38	29	9
退職手当引当金繰入額	55	9	46
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	14,753	16,051	▲ 1,298

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	14,753	16,051	▲ 1,298
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	14,753	16,051	▲ 1,298
一般財源等配分調整額	▲ 14,589	▲ 16,020	1,431
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	165	32	133

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	15,318	16,621	▲ 1,303
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	1,852	1,944	▲ 93
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13,466	14,677	▲ 1,211
行政支出	527	602	▲ 75
税連動支出	—	—	—
給与関係費	465	536	▲ 71
物件費	60	64	▲ 4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	2	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	14,791	16,020	▲ 1,229

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	202	—	202
公共施設等整備支出	202	—	202
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 202	—	▲ 202
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	14,589	16,020	▲ 1,431
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	14,589	16,020	▲ 1,431
一般財源等配分調整額	▲ 14,589	▲ 16,020	1,431
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 384	97,959	—	▲ 98,046	—	—	▲ 472
当期変動額	—	14,753	—	▲ 14,589	—	—	165
当期末残高	▲ 384	112,712	—	▲ 112,635	—	—	▲ 307

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 472	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	202				建設仮勘定(予算支援編成システム再構築) の増 +202
小 計	202		202		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		29			
小 計		29	▲ 29		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		9			
小 計		9	▲ 9		
I～IIIの増減合計	202	38	165		
当期末純資産残高				▲ 307	

固定資産附属明細表 (一般管理事業)

【財務部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	202	—	202	—	—	202
合 計	—	202	—	202	—	—	202

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部
事業名: 一般管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：一般管理事業

注記（事業別財務諸表：一般管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

財務部の所管に属する予算編成などの事務事業を、適正かつ効果的に執行するための事務経費を計上しています。

(2) 財政管理事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 減債基金積立金	27,300,000,000	27,300,000,000	過去の財源不足を補うための借入による積立不足を解消するため、減債基金への積立を行うもの

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	147,465	147,901	▲ 436	I 流動負債	215	12	203
現金預金	—	—	—	地方債	212	10	202
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	3	2	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	147,465	147,901	▲ 436	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	147,465	147,901	▲ 436	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	34	249	▲ 214
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	212	▲ 212
II 固定資産	48,470	48,464	6	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	34	36	▲ 2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	249	261	▲ 11
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	195,685	196,104	▲ 419
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 419	▲ 14,491	14,073
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	48,470	48,464	6				
出資金	275	275	—				
法人等出資金	275	275	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	48,195	48,189	6				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	48,195	48,189	6				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	195,935	196,365	▲ 430	純資産の部合計	195,685	196,104	▲ 419
				負債及び純資産の部合計	195,935	196,365	▲ 430

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	248,038	280,227	▲ 32,189
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	3,268	3,852	▲ 584
地方交付税	244,770	276,375	▲ 31,605
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	39	38	1
税連動費用	—	—	—
給与関係費	34	31	3
物件費	2	3	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	3	2	0
退職手当引当金繰入額	0	2	▲ 2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	247,999	280,189	▲ 32,190

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	8	6	2
受取利息及び配当金	8	6	2
2 金融費用	4	4	▲ 0
地方債利息・手数料	4	4	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
金融収支差額	4	2	2
通常収支差額	248,004	280,191	▲ 32,188
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	248,004	280,191	▲ 32,188
一般財源等配分調整額	▲ 220,531	▲ 267,585	47,053
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	27,472	12,607	14,865

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財政管理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	248,038	280,227	▲ 32,189
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	3,268	3,852	▲ 584
地方交付税	244,770	276,375	▲ 31,605
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	41	39	2
税連動支出	—	—	—
給与関係費	38	36	2
物件費	2	3	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	8	6	2
受取利息及び配当金	8	6	2
金融支出	4	4	▲ 0
地方債利息・手数料	4	4	▲ 0
他会計借入金利息等	0	0	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	248,002	280,190	▲ 32,188

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1,500	15,000	▲ 13,500
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	1,500	15,000	▲ 13,500
財政調整基金	1,500	15,000	▲ 13,500
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,671	6	1,665
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	1,671	6	1,665
財政調整基金	2	2	0
その他の基金	1,669	4	1,665
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 171	14,994	▲ 15,165
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	247,831	295,185	▲ 47,353
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	27,300	27,600	▲ 300
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	27,300	27,600	▲ 300
減債基金	27,300	27,600	▲ 300
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 27,300	▲ 27,600	300
収支差額合計	220,531	267,585	▲ 47,053
一般財源等配分調整額	▲ 220,531	▲ 267,585	47,053
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	148,113	1,782,757	▲ 198,136	▲ 1,536,630	—	—	196,104
当期変動額	—	248,004	▲ 27,891	▲ 220,531	—	—	▲ 419
当期末残高	148,113	2,030,761	▲ 226,027	▲ 1,757,161	—	—	195,685

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				196,104	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	16				
小 計	16		16		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	2				
小 計	2		2		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		436			財政調整基金の減 -436
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		436	▲ 436		
I ~ IIIの増減合計	18	436	▲ 419		
当期末純資産残高				195,685	

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財政管理事業

注記（事業別財務諸表：財政管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

年度途中に生じる歳計現金の不足に対応する一時借入金に係る利子の支払いや、財政調整基金等への積立を行うとともに、関係団体とともに宝くじの発売に関する事務を共同して管理・執行しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

- ・貸借対照表中、「投資その他の資産」の主なものは公共施設等整備基金（48,195百万円）です。
- ・行政コスト計算書及びキャッシュ・フロー計算書中、「他会計借入金利息等」は一時借入金の借入れに伴う利息です。
- ・資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券は、「(株)日本宝くじシステム：2百万円」です。

(3) 公債管理事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
【一般会計】			
1 公債管理特別会計繰出金	306,241,976,000	306,241,976,000	府債の発行、償還等に要する費用に充てるため、一般会計から繰出すもの
【公債管理特別会計】			
2 府債償還金(元金償還金)	708,574,406,000	708,474,406,155	府債の元金の償還を行うもの
3 府債償還金(利子償還金)	47,036,996,000	46,924,947,087	府債の利子の償還を行うもの
4 府債発行費	2,373,729,000	1,861,672,194	府債の発行や既に発行した府債の元利償還に際して必要となる手数料等の支出を行うもの
5 減債基金積立金	201,993,395,000	201,991,911,913	満期一括償還方式により発行した府債(公募・銀行等引受)の将来の償還財源として、減債基金への積立を行うもの
6 流域下水道事業特別会計繰出金	27,324,327,000	27,324,144,473	満期一括償還方式により発行した府債(公募・銀行等引受)の将来の償還財源として、減債基金に積み立てた「各特別会計」に係る積立金のうち、平成29年度に満期を迎える府債の償還原資及び運用利子等を取り崩し、当該特別会計へ繰出しを行うもの
7 大阪府営住宅事業特別会計繰出金	20,076,394,000	20,076,393,528	
8 港湾整備事業特別会計繰出金	1,616,860,000	1,616,860,000	
9 関西国際空港関連事業特別会計繰出金	1,793,987,000	1,793,987,000	
10 市町村施設整備資金特別会計繰出金	4,754,271,000	4,754,271,000	

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	126,791	148,560	▲ 21,769	I 流動負債	288,622	238,985	49,636
現金預金	▲ 35,644	▲ 28,947	▲ 6,697	地方債	288,615	238,979	49,635
歳計現金等	▲ 35,644	▲ 28,947	▲ 6,697	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	7	6	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	162,435	177,507	▲ 15,072	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	162,435	177,507	▲ 15,072	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	2,968,857	2,955,301	13,556
その他流動資産	—	—	—	地方債	2,968,771	2,955,211	13,560
II 固定資産	293,103	246,772	46,331	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	86	90	▲ 5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,257,478	3,194,286	63,192
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 2,837,585	▲ 2,798,955	▲ 38,631
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 38,631	▲ 41,317	2,687
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	293,103	246,772	46,331				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	293,103	246,772	46,331				
減債基金	293,103	246,772	46,331				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	419,893	395,332	24,561	純資産の部合計	▲ 2,837,585	▲ 2,798,955	▲ 38,631
				負債及び純資産の部合計	419,893	395,332	24,561

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	143,132	147,262	▲ 4,129
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
特別会計繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2,324	2,303	21
2 行政費用	367,574	356,824	10,750
税連動費用	—	—	—
給与関係費	84	78	7
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	343,816	327,274	16,543
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	7	6	1
退職手当引当金繰入額	1	5	▲ 4
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	23,651	29,446	▲ 5,795
行政収支差額	▲ 224,442	▲ 209,562	▲ 14,880

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	51	35	15
受取利息及び配当金	51	35	15
2 金融費用	25,279	28,055	▲ 2,777
地方債利息・手数料	25,279	28,055	▲ 2,777
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 25,228	▲ 28,020	2,792
通常収支差額	▲ 249,670	▲ 237,582	▲ 12,088
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 249,670	▲ 237,582	▲ 12,088
一般財源等配分調整額	45,640	▲ 11,872	57,512
一般会計からの繰入金	306,242	306,394	▲ 152
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	102,212	56,940	45,272

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：公債管理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	143,132	147,262	▲ 4,129
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
特別会計繰入金	140,808	144,959	▲ 4,151
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2,324	2,303	21
行政支出	361,918	349,519	12,398
税連動支出	—	—	—
給与関係費	95	91	5
物件費	14	15	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰入金	361,808	349,413	12,395
金融収入	51	35	15
受取利息及び配当金	51	35	15
金融支出	30,781	35,240	▲ 4,459
地方債利息・手数料	30,781	35,240	▲ 4,459
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 249,516	▲ 237,462	▲ 12,053

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 249,516	▲ 237,462	▲ 12,053
III 財務活動			
財務活動収入	801,402	994,185	▲ 192,783
地方債	602,307	740,326	▲ 138,019
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	199,095	253,859	▲ 54,764
減債基金	199,095	253,859	▲ 54,764
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	910,466	1,059,332	▲ 148,865
地方債償還金	708,474	857,638	▲ 149,163
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	201,992	201,694	298
減債基金	201,992	201,694	298
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 109,064	▲ 65,146	▲ 43,918
収支差額合計	▲ 358,580	▲ 302,609	▲ 55,971
一般財源等配分調整額	45,640	▲ 11,872	57,512
一般会計からの繰入金	306,242	306,394	▲ 152
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	▲ 28,947	▲ 20,861	▲ 8,086
形式収支	▲ 35,644	▲ 28,947	▲ 6,697
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	▲ 35,644	▲ 28,947	▲ 6,697

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 9,437,417	▲ 1,483,160	▲ 664,756	▲ 467,252	9,253,629	—	▲ 2,798,955
当期変動額	—	▲ 249,670	▲ 140,843	45,640	306,242	—	▲ 38,631
当期末残高	▲ 9,437,417	▲ 1,732,830	▲ 805,598	▲ 421,612	9,559,871	—	▲ 2,837,585

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 2,798,955	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	22,062				減債基金の増 +46,331 地方債の発行等により -24,269
小 計	22,062		22,062		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債		38,927			地方債の発行等により -38,927
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	5				
小 計	5	38,927	▲ 38,923		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		21,769			歳計現金等の減 -6,697 減債基金の減 -15,072
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		21,770	▲ 21,770		
I～IIIの増減合計	22,067	60,698	▲ 38,631		
当期末純資産残高				▲ 2,837,585	

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部

事業名：公債管理事業

注記（事業別財務諸表：公債管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府債の元利償還や将来の償還財源としての減債基金への積立等を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○府債発行額・残高の状況

（単位：百万円）

	28年度 期末残高	29年度 発行額	29年度 元金償還額	29年度 期末残高
各会計合算	6,121,954	679,313	739,032	6,062,221

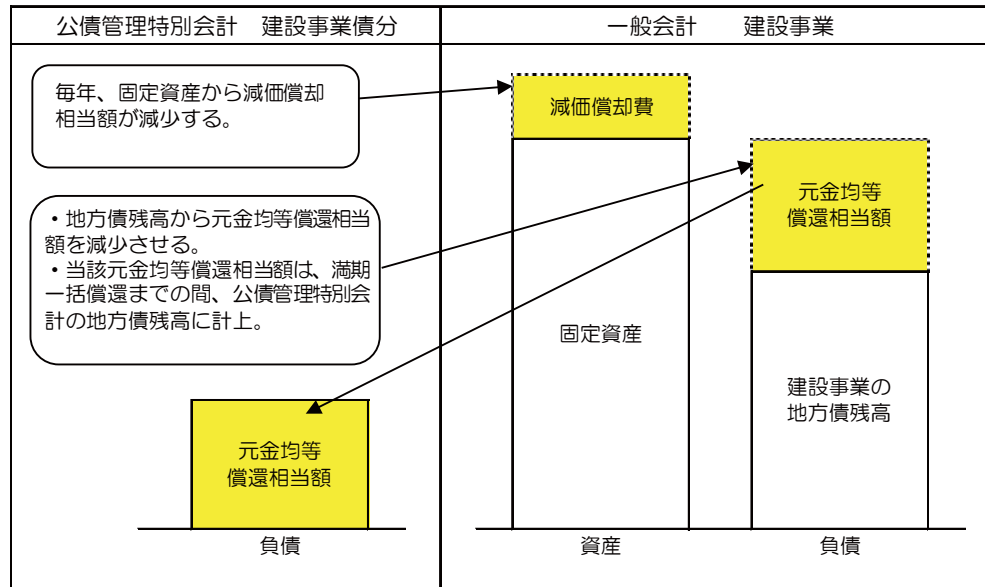
・29年度期末残高は、中小企業高度化資金貸付金の29年度償還免除額14百万円を控除した額です。

○地方債残高及び減債基金の表示

大阪府の新公会計制度では、建設事業等によって形成した固定資産に関する現役世代と将来世代の公平性を点検できるよう、会計別や事業別の貸借対照表に、固定資産の減価償却後の資産価値と将来世代の負担額（地方債残高）を対比させて表示します。

・資産の裏付けのある地方債

一般会計等では、建設事業などの地方債残高から毎年度の元金償還相当額を毎期減少させて、当該元金償還相当額は、満期一括償還までの間、公債管理特別会計の地方債残高に移し替えて計上します。



資産（＝将来世代の便益）と負債（＝将来世代の負担）を対比して表示

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部

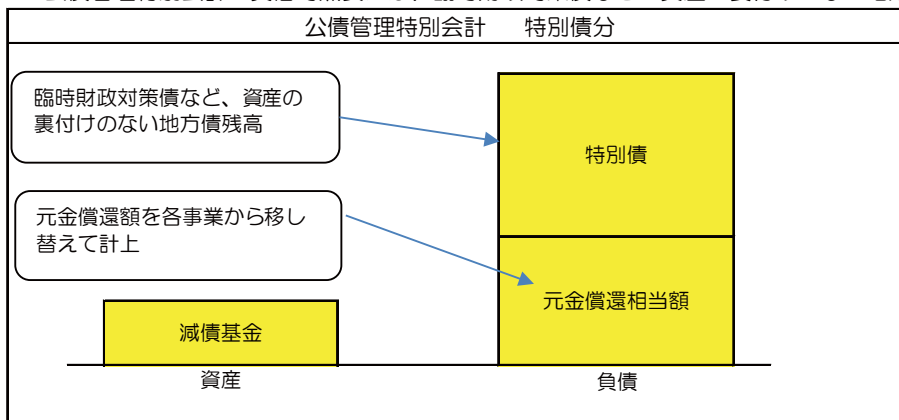
事業名：公債管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部

事業名：公債管理事業

・資産の裏付けのない地方債

公債管理特別会計の貸借対照表には、臨時財政対策債などの資産の裏付けのない地方債（特別債）の地方債残高や減債基金積立額を表示します。



将来の負担（負債）と減債基金（資産）を対比して表示

○減債基金残高と積立不足額

満期一括償還の方法により発行した地方債の償還のため、知事が定める償還計画に基づいて減債基金に積み立てられている金額に不足する額は、平成29年度末において1,896億円となっています。

減債基金	臨時財政 対策債等	その他 (臨財債等以外)	小計	繰上償還等	合 計
残 高	2,698 億円	1,537 億円	4,235 億円	320 億円	4,555 億円
積立必要額	3,345 億円	2,787 億円	6,132 億円	— 億円	6,132 億円
積立不足額	647 億円	1,249 億円	1,896 億円		

※臨時財政対策債等とは、税や交付税の代替として発行した府債のことで、臨時財政対策債、減税補填債、臨時税収補填債、減収補填債の合計です。資産の裏付けのない地方債（特別債）との違いは、減収補填債のうち地方財政法第5条に規定する建設地方債として発行されるものを含むことと、退職手当債を含まないことです（臨時財政対策債等残高：3兆2,661億円）。

※財務諸表においては、公債管理特別会計に、資産の裏付けのない地方債（特別債：臨時財政対策債や退職手当債等）の残高全額と、建設事業債など資産の裏付けのある地方債の残高の一部（移し替えた元金均等償還相当額）を計上しています。このため、実際の地方債残高と異なりますが、各会計合算の地方債残高は実際の残高と一致します（地方債残高：6兆622億円）。

※財務諸表においては、減債基金は全て公債管理特別会計に計上しています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部

事業名：公債管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：公債管理事業

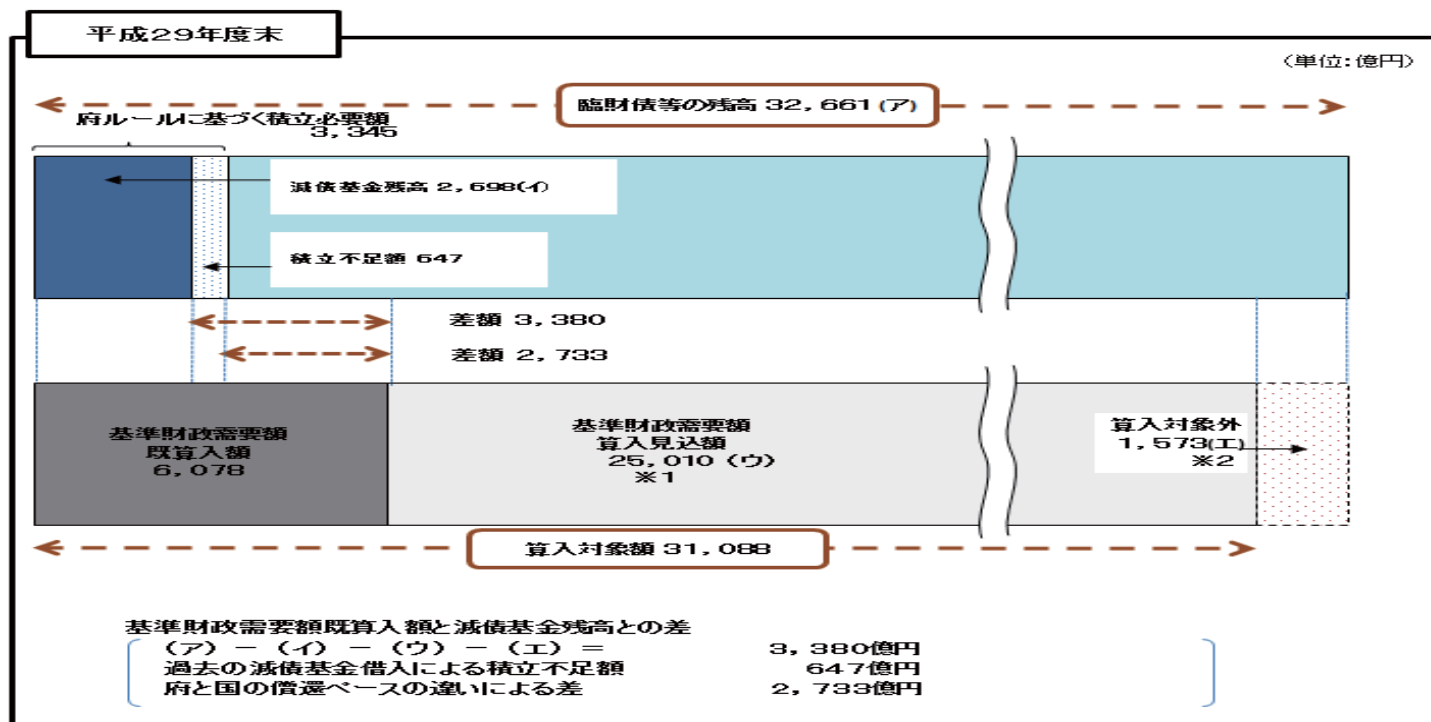
○臨時財政対策債等の償還に係る基準財政需要額の算入見込について

「臨時債等」の元利償還金については、後年度の普通交付税の基準財政需要額に全額算入されます（減収補填債については、一部が算入対象外。）。

国の基準財政需要額算入における償還ペースと府の償還ペースには差があり、概ね国の方が府の償還ペースに比べ早くなっていました（例えば、臨時債の国の償還ペースは据置期間を設けた上で、発行額の概ね半分を20年償還、残りを30年償還としています。これに対し、府は原則30年償還としていました）。

そのため、平成25年度新規発行分から、臨時債の府の償還ペースについては国の基準財政需要額算入の実態を踏まえ、据置期間無しで発行額の半分以上を20年償還とする見直しを行いました。この見直しにより、府の償還ペースの方が国に比べ早くなりました。

ただし、上記見直しを行う以前に発行した臨時債等については、府と国の償還ペースには差が生じています。



※単位未満は、四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

- ※1 (ウ)基準財政需要額算入見込額とは、健全化判断比率（将来負担比率）を算定するため、国が示した算定様式を基に試算した額（見込値）です。
- ※2 (エ)算入対象外とは、減収補填債の25%分（平成14年度以前は20%）及び、平成9年度不動産取得税、平成19年度所得割に係る減収補填債です。

貸借対照表の負債の部に示す地方債残高等については、償還時に地方交付税による補填措置が見込まれるものがあります。
その額を、普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入が見込まれる額として省令（地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行規則（平成20年省令第8号））で定めるところにより算定した総額は、2,940,016百万円で、内訳は次表のとおりです。

基準財政需要額算入見込額

（単位：千円）

費目	測定単位	算入見込額	
1 道路橋りょう費	道路の延長	29,644,555	
2 河川費	河川の延長	12,288,138	
3	(1) 港湾費（港湾）	外郭施設の延長	2,147,179
	(2) 港湾費（漁港）	外郭施設の延長	105,206
4 高等学校費	生徒数	1,591,925	
5 衛生費	人口	29,522,275	
6 高齢者保健福祉費	65歳以上人口	6,402,951	
7 農業行政費	農家数	576,376	
8 林野行政費	公有以外の林野の面積	59,353	
9 地域振興費	人口	77,426,379	
10 公債費		2,780,251,292	
	合計	2,940,015,629	

（公債費内訳）

10	(1) 災害復旧費	2,304,986
	(2) 補正予算債償還費（平成10年度以前許可債に係るもの）	15,378,992
	(3) 補正予算債償還費（平成11年度以降同意（許可）債に係るもの）	26,573,236
	(4) 地方税減収補填債償還費	182,550,280
	(5) 財源対策債償還費	143,463,040
	(6) 減税補填債償還費	82,603,138
	(7) 臨時税収補填債償還費	367,530
	(8) 臨時財政対策債償還費	2,235,492,657
	(9) 東日本大震災全国緊急防災施策等債償還費	45,717,789
	(10) 地域改善対策特定事業債償還費	—
	(11) 公害防止事業債償還費	43,951,423
	(12) 石油コンビナート等債償還費	—
	(13) 地震対策緊急整備事業債償還費	—
	(14) 被災者生活再建債償還費	1,557,276
	(15) 原子力発電施設等立地地域振興債償還費	290,945
	公債費計	2,780,251,292

※基準財政需要額に算入が見込まれる額は、各会計合算の地方債残高等との比較をすべきものである
（公債管理特別会計の地方債残高のみと比較すべきものではない）ことにご留意ください。

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：公債管理事業

(4)行政改革推進事業 (目) 一般管理費

事業の概要

行財政改革の着実な推進、公民連携の推進及び指定出資法人の経営改善の取組みを促進している。また、地方独立行政法人法に基づき、府の設立した地方独立行政法人の業務実績について評価等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	9,558,000	0	0	0	9,558,000
決 算 額	6,663,158	0	0	0	6,663,158

事業の成果

■施策目標

- ・「行財政改革推進プラン（案）」の各取組み内容の進捗状況を管理し、取組み状況を公表する。
- ・各部局と連携しながら、社会課題の解決に積極的な企業等と win - win の関係のもと施策を実施し、新たな公民連携モデルを実践する。
- ・経営評価を通じて指定出資法人の経営改善の取組みを促進する。
- ・地方独立行政法人法に基づき、府の設立した地方独立行政法人の業務実績についての評価等を行う。
- ・建設事業の効率性及び実施過程の透明性の向上を図るため、一定の要件に該当する事業について、学識経験者等で構成する大阪府建設事業評価審議会の意見を聴き、府の対応方針（事業継続等の妥当性）を決定する。

■施策成果

- ・「行財政改革推進プラン（案）」の各取組み内容の進捗状況を取りまとめ、平成 29 年度までの 3 ヶ年の取組実績を公表した。
- ・企業等とのネットワークを活用し、様々な連携事例を創出した。また、公と民・複数の事業者間による「対話」から、新たなアイデアを生み出す仕組みとして、「創発ダイアログ」を実施した。
平成 29 年度の企業等と部局の連携数 260 件、包括連携協定締結企業 13 件（11 社・3 大学）
- ・「大阪府の出資法人等への関与事項等を定める条例」に基づき、経営評価を活用した PDCA サイクルにより指定出資法人の経営改善の促進を図った。
- ・府の設立した地方独立行政法人の業務の効率性やサービスの向上を図るため、評価委員会において、法人の業務実績の評価等を行った。
- ・建設事業評価審議회를 5 回開催（別途、現地視察を 1 回実施）し、提出された 5 事業に対する意見具申を踏まえ、府の対応方針を決定した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 行政改革推進費	3,469,000	2,385,441	行政改革推進に関する事務事業の適正かつ効果的な執行を図るための事務経費
2 出資法人改革推進費	3,559,000	2,328,004	指定出資法人の経営健全化に向けた取組み及び地方独立行政法人評価委員会の運営に要する経費

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	17	18	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	17	18	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	197	253	▲ 56
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	197	253	▲ 56
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	214	271	▲ 57
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 214	▲ 271	57
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	57	18	39
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 214	▲ 271	57
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
2 行政費用	167	257	▲ 90
税連動費用	—	—	—
給与関係費	189	229	▲ 40
物件費	5	4	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	17	18	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 43	6	▲ 49
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 167	▲ 257	90

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 167	▲ 257	90
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 167	▲ 257	90
一般財源等配分調整額	224	275	▲ 50
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	57	18	39

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：行政改革推進事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
行政支出	224	275	▲ 51
税連動支出	—	—	—
給与関係費	220	270	▲ 51
物件費	5	4	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 224	▲ 275	50

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 224	▲ 275	50
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 224	▲ 275	50
一般財源等配分調整額	224	275	▲ 50
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 312	▲ 1,740	—	1,782	—	—	▲ 271
当期変動額	—	▲ 167	—	224	—	—	57
当期末残高	▲ 312	▲ 1,908	—	2,006	—	—	▲ 214

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 271	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	56				
小 計	56		56		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	57		57		
当期末純資産残高				▲ 214	

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：行政改革推進事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：行政改革推進事業

注記（事業別財務諸表：行政改革推進事業）

1. 偶発債務

(1) 債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	限度額
平成30年度出資法人キャッシュ・マネジメント・システムによる事業資金の借入及び貸付に対する損失補償	平成30年度 ～ 平成33年度	146億円の元本及び利子
平成29年度出資法人キャッシュ・マネジメント・システムによる事業資金の借入及び貸付に対する損失補償	平成30年度 ～ 平成32年度	146億円の元本及び利子

2. 追加情報

(1) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

行財政改革の取組みを着実に推進するとともに、公民連携の取組みを進めています。また、経営評価を通じて指定出資法人の経営改善の取組みを促進しています。

(5)財産管理事務事業 (目) 財産管理費

事業の概要

公有財産の取得、管理及び処分についての総合調整及び企画に関することや、所管する普通財産の管理及び処分、府有財産に係る国有資産等所在市町村交付金の交付及び大阪府財産評価審査会の開催、公共施設等のファシリティマネジメントの推進等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	692,101,000	0	0	25,684,000	666,417,000
決 算 額	677,447,660	0	0	26,426,918	651,020,742

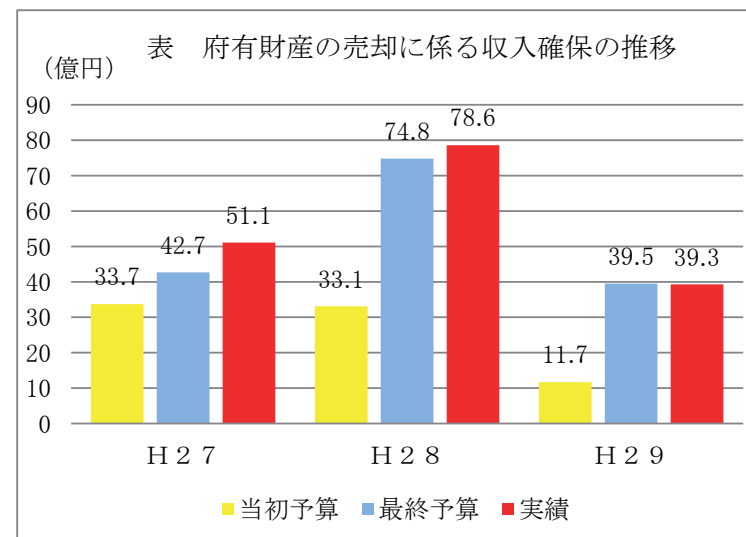
事業の成果

■施策目標

- ・不要財産の早期処分等により収入の確保を図る。
- ・「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」に基づき、公共施設等の長寿命化と総量最適化・有効活用を図る。

■施策成果

- ・売却に向けた条件整備に積極的に取り組み、不要財産の売却を進めたことなどにより、39.3億円の収入を確保した。
- ・ファシリティマネジメントにおける長寿命化を推進するため、延べ床面積が1千㎡以上の建物約800棟のうち、328棟について劣化度調査等を行った。
また、総量最適化・有効活用を図るため、概ね建築後25年目・50年目を迎える33施設及び建築後25年目・50年目以外の42施設について、劣化や有効活用の状況を点検するとともに、評価指標により16施設の有効活用を点検し、維持・建替え・有効活用・廃止など将来の活用方針をとりまとめた。



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 府有資産所在市町村交付金	445,779,000	445,779,000	府の固定資産のうち、府以外の者に使用させている固定資産の固定資産税相当額を各市町に交付
2 ファシリティマネジメント推進事業費	184,034,000	182,120,750	大阪府ファシリティマネジメント基本方針に基づき、建物劣化度調査を行い、併せて中長期保全計画原案を策定
3 財産管理諸費	36,391,000	23,247,574	財産活用課が所管する府有財産（普通財産）の管理及び処分を行うための経費(1)土地測量業務・除草業務等委託費、(2)不動産鑑定手数料、(3)一般競争入札実施費

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	10	10	▲ 0	I 流動負債	32	26	6
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	14	13	1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	30	24	6
その他未収金	14	13	1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 4	▲ 3	▲ 1	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	2	2	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	361	374	▲ 13
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	1,623	1,843	▲ 221	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,599	1,817	▲ 218	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,599	1,817	▲ 218	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,597	1,817	▲ 220	退職手当引当金	360	371	▲ 11
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	2	0	2	リース債務	1	3	▲ 2
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	393	400	▲ 7
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,239	1,453	▲ 214
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 214	▲ 686	472
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	3	5	▲ 2				
ソフトウェア	21	21	▲ 0				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,633	1,854	▲ 221	純資産の部合計	1,239	1,453	▲ 214
				負債及び純資産の部合計	1,633	1,854	▲ 221

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財産管理事務事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	27	39	▲ 11
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	26	34	▲ 8
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	5	▲ 3
2 行政費用	1,058	985	73
税連動費用	—	—	—
給与関係費	345	343	2
物件費	212	108	104
維持補修費	0	2	▲ 2
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	447	467	▲ 20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	10	9	2
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1	1	0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	30	24	6
退職手当引当金繰入額	12	32	▲ 20
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,030	▲ 946	▲ 84

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 1,030	▲ 946	▲ 84
特別収支の部			
1 特別収入	3,502	6,515	▲ 3,013
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	3,493	6,513	▲ 3,020
過年度修正益	9	3	7
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	436	383	53
固定資産売却損	343	370	▲ 27
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	1	▲ 0
その他特別費用	92	12	80
特別収支差額	3,066	6,132	▲ 3,066
当期収支差額	2,036	5,186	▲ 3,150
一般財源等配分調整額	▲ 2,904	▲ 6,916	4,013
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 868	▲ 1,730	862

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	27	38	▲ 11
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	26	35	▲ 8
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	3	▲ 3
行政支出	1,051	976	75
税連動支出	—	—	—
給与関係費	392	400	▲ 8
物件費	212	108	104
維持補修費	0	2	▲ 2
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	447	467	▲ 20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,025	▲ 938	▲ 86

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	3,938	7,864	▲ 3,926
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	3,938	7,864	▲ 3,926
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	8	7	1
公共施設等整備支出	8	7	1
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	3,930	7,857	▲ 3,926
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	2,906	6,918	▲ 4,013
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	2	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
収支差額合計	2,904	6,916	▲ 4,013
一般財源等配分調整額	▲ 2,904	▲ 6,916	4,013
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	8,332	37,502	▲ 12,189	▲ 32,192	-	-	1,453
当期変動額	-	2,036	654	▲ 2,904	-	-	▲ 214
当期末残高	8,332	39,538	▲ 11,535	▲ 35,095	-	-	1,239

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,453	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		218			旧大阪奈良線(国道25号線)無償譲渡による資産の減 -186
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		2			
小 計		221	▲ 221		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	13				
小 計	13		13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		6			
小 計		6	▲ 6		
I ~ IIIの増減合計	13	227	▲ 214		
当期末純資産残高				1,239	

固定資産附属明細表 (財産管理事務事業)

【財務部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,819	5,383	5,600	1,601	2	0	1,599
土地	1,817	4,430	4,650	1,597	—	—	1,597
建物	—	900	900	—	—	—	—
工作物	2	53	51	4	2	0	2
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	2	—	—	2	2	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	10	—	—	10	7	2	3
ソフトウェア	21	8	8	21	—	8	21
建設仮勘定	—	182	182	—	—	—	—
合 計	1,852	5,573	5,791	1,634	11	10	1,623

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部
事業名: 財産管理事務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：財産管理事務事業

注記（事業別財務諸表：財産管理事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

公有財産の取得、管理及び処分についての総合調整、所管する普通財産の取得、管理及び処分に関すること、府有財産に係る国有資産等所在市町村交付金及び火災保険に関すること、大阪府財産評価審査会の開催並びに大阪府ファシリティマネジメント基本方針に基づき、建物調査・診断等委託費等の経費を計上しています。

(6) 賦課徴収事業 (目) 賦課徴収費

事業の概要

税務情報システムの維持運営経費や事務の効率化を図るための業務委託費など、税務局、10 府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収業務を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	17,992,076,000	0	0	44,802,000	17,947,274,000
決 算 額	17,878,168,751	0	0	48,589,215	17,829,579,536

事業の成果

■ 施策目標

「府が自ら徴収する税目」(個人府民税(均等割・所得割)及び地方消費税を除く。)について、平成 29 年度に全国平均水準の徴収率を、また、平成 32 年度に全国上位 3 分の 1 の団体が達成(全国 15 位)している徴収率を達成する。

そのため、平成 29 年度においては、「府が自ら徴収する税目」の徴収率について、平成 28 年度より 0.5 ポイント以上向上させる。

※ 徴収率とは、全国比較の指標として、府税収入額を府税調定額(課税額)で除した割合をいう。

■ 施策成果

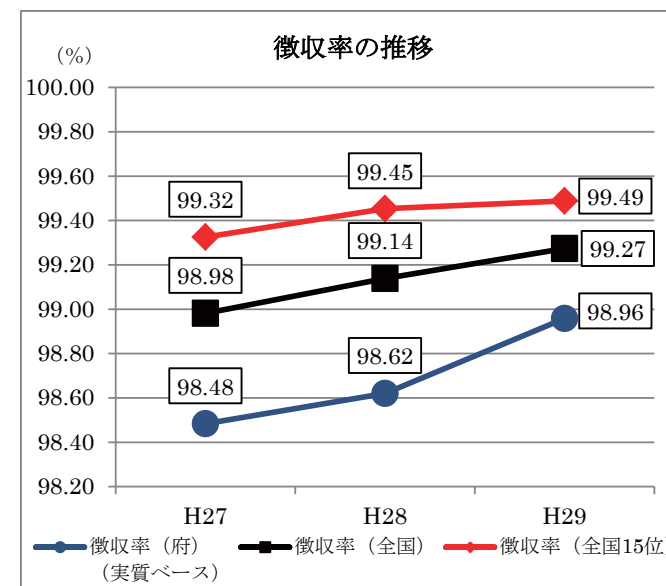
「府が自ら徴収する税目」の徴収率は、目標を上回る 1.08 ポイント向上したが、これは前年度にはなかった法人 1 社の大口納付の影響を大きく受けている。当該影響を除いた実質ベースでは 0.34 ポイントの向上に止まり、目標を 0.16 ポイント下回った。

そのため、当初の平成 30 年度の目標(「府が自ら徴収する税目」の徴収率について、平成 29 年度より 0.3 ポイント以上向上させる。)では、平成 32 年度に全国 15 位の徴収率を達成できないため、目標を見直し(0.05 ポイント上乘せ)した。

< 数値目標達成状況 >

	調定額	収入額	徴収率	前年度末からの 向上ポイント
平成 27 年度	6,162 億円	6,068 億円	98.48%	0.40pt
平成 28 年度	6,378 億円	6,290 億円	98.62%	0.14pt
平成 29 年度	6,671 億円	6,651 億円	99.70%	1.08pt
		(※)6,602 億円	98.96%	0.34pt

(※) 法人 1 社の大口納付の影響を除いた実質ベース



■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 賦課徴収費	2,390,360,000	2,304,440,118	税務情報システムの維持運営経費や事務の効率化を図るための業務委託費など、税務局、10府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収業務
2 個人府民税徴収取扱費	12,977,000,000	12,872,105,935	市町村が個人府民税の賦課徴収に関する事務を行うために要する費用を補償するため徴収取扱費として交付
3 特別徴収義務者徴収奨励金	943,451,000	943,450,400	特別徴収義務者に対し、税の特別徴収に係る事務負担を報償し、併せて納期内納入の高揚を図るため、徴収奨励金を交付
4 地方消費税徴収取扱費	1,662,000,000	1,745,359,726	国が地方消費税の賦課徴収に関する事務を行うために要する費用を補償するため徴収取扱費として交付 ※予算不足分は、個人府民税徴収取扱費から充当

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	15,243	17,362	▲ 2,119	I 流動負債	7,635	2,686	4,949
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	19,189	22,998	▲ 3,809	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	18,531	22,176	▲ 3,645	賞与等引当金	508	432	76
その他未収金	657	822	▲ 165	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3,945	▲ 5,636	1,690	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	6,591	1,650	4,941
減債基金	—	—	—	リース債務	537	604	▲ 68
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	6,928	7,920	▲ 992
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	2,350	3,298	▲ 948	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1	1	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	6,466	6,952	▲ 487
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	463	968	▲ 505
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	14,564	10,606	3,957
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	3,030	10,054	▲ 7,024
無形固定資産	1	1	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 7,024	▲ 1,865	▲ 5,159
地上権	—	—	—				
特許権等	1	1	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	9	9	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	998	1,570	▲ 572				
ソフトウェア	1,336	1,712	▲ 376				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	7	7	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	7	7	—				
資産の部合計	17,593	20,660	▲ 3,067	純資産の部合計	3,030	10,054	▲ 7,024
				負債及び純資産の部合計	17,593	20,660	▲ 3,067

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：賦課徴収事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	984,561	950,531	34,030
地方税	982,972	948,823	34,149
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	31	37	▲ 6
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	15	▲ 15
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	1	1	0
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,557	1,656	▲ 99
2 行政費用	26,109	26,566	▲ 456
税連動費用	—	276	▲ 276
給与関係費	6,162	6,373	▲ 211
物件費	1,497	1,526	▲ 29
維持補修費	2	0	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	15,651	14,898	753
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1,061	969	91
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1,310	1,689	▲ 378
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	508	432	76
退職手当引当金繰入額	▲ 81	403	▲ 484
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	958,452	923,966	34,486

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	958,452	923,966	34,486
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	1,541	1,776	▲ 234
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	1,541	1,776	▲ 234
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 1,541	▲ 1,776	234
当期収支差額	956,910	922,190	34,720
一般財源等配分調整額	▲ 965,584	▲ 925,614	▲ 39,970
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 8,674	▲ 3,424	▲ 5,250

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	990,419	950,659	39,760
地方税	988,918	948,987	39,932
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	31	37	▲ 6
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	15	▲ 15
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	0	0	0
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,469	1,620	▲ 151
行政支出	24,149	24,129	20
税連動支出	—	276	▲ 276
給与関係費	7,000	7,429	▲ 429
物件費	1,497	1,526	▲ 29
維持補修費	2	0	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	15,651	14,898	753
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	966,269	926,530	39,739

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	75	331	▲ 256
公共施設等整備支出	75	331	▲ 256
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 75	▲ 331	256
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	966,195	926,200	39,995
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	611	586	25
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	611	586	25
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 611	▲ 586	▲ 25
収支差額合計	965,584	925,614	39,970
一般財源等配分調整額	▲ 965,584	▲ 925,614	▲ 39,970
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位：百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	30,188	5,001,583	7,426	▲ 5,029,143	-	-	10,054
当期変動額	-	956,910	1,650	▲ 965,584	-	-	▲ 7,024
当期末残高	30,188	5,958,493	9,076	▲ 5,994,727	-	-	3,030

純資産変動分析表

(単位：百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				10,054	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		948			リース資産新規登録による資産増 +32 リース資産除却登録による資産減 -604 ソフトウェア(次期税務電算システム)の改修に伴う資産増 +75 ソフトウェア(次期税務電算システム)の減価償却 -451
小 計		948	▲ 948		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	992				退職手当引当金の減 +487 リース債務の減 +505
小 計	992		992		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		2,119			税未収金の圧縮 -3,645 不納欠損引当金の増 +1,690
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4,949			還付未済金の増 -4,941 リース債務の減 +68 賞与引当金の増 -76
小 計		7,068	▲ 7,068		
I ~ IIIの増減合計	992	8,016	▲ 7,024		
当期末純資産残高				3,030	

固定資産附属明細表 (賦課徴収事業)

【財務部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	41	—	—	41	32	0	9
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	3,225	38	396	2,867	1,870	610	998
ソフトウェア	1,712	75	451	1,336	—	451	1,336
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	4,977	113	846	4,244	1,902	1,061	2,342

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	1	—	—	—	1
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	1	—	—	—	1
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1	—	—	—	1

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 財務部
事業名: 賦課徴収事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：賦課徴収事業

注記（事業別財務諸表：賦課徴収事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

税務情報システムの維持運営経費や効率化のための業務委託費など、税務局、10府税事務所及び大阪自動車税事務所における府税の賦課徴収経費を計上しています。

(7) 地方税徴収機構運営事業 (目) 徴収機構運営費

事業の概要

個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内 30 市町が参加）の設置及び運営を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	14,471,000	0	0	13,106,000	1,365,000
決 算 額	12,271,855	0	0	10,922,743	1,349,112

事業の成果

■施策目標

- ・大阪府域地方税徴収機構を設立し、個人住民税をはじめとした地方税の収入未済額のさらなる圧縮を行う。
- ・平成 29 年度は、参加市町からの前年度引継税額（32.7 億円）を目標に、機構全体でより積極的に滞納整理を推進する。

■施策成果

- ・平成 27 年 4 月、府内 27 市町(平成 30 年度からは府内 34 市町)と大阪府域地方税徴収機構を設置した。
- ・平成 29 年度は、参加市町から 27.1 億円の引継を受け、機構全体で本税 16 億 8800 万円（うち個人住民税 9 億 4200 万円）の収入を確保した。また、本税とは別に延滞金及び督促手数料 1 億 7700 万円（うち個人住民税 1 億円）も併せて収入を確保した。

	本 税			延滞金・督促手数料		
	機構徴収額 ①	予告効果額 ②	合計 (①+②)	機構徴収額 ①	予告効果額 ②	合計 (①+②)
全税目	14 億 9800 万円	1 億 9000 万円	16 億 8800 万円	1 億 6700 万円	1000 万円	1 億 7700 万円
うち個人住民税	8 億 2300 万円	1 億 1900 万円	9 億 4200 万円	9600 万円	700 万円	1 億円

※ 予告効果額とは、機構に引き継ぐために送付した引継予告書により滞納者が自主的に納付した税額等を計上した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方税徴収機構運営事業費	14,471,000	12,271,855	個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構(大阪府及び府内30市町(平成30年度~34市町)が参加)の設置及び運営

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	10	10	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	10	8	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	2	▲ 2
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	120	127	▲ 7
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	2	▲ 2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	120	127	▲ 7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	130	136	▲ 7
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 130	▲ 135	5
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	5	4	1
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	2	▲ 2				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	2	▲ 2	純資産の部合計	▲ 130	▲ 135	5
				負債及び純資産の部合計	—	2	▲ 2

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：地方税徴収機構運営事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	11	14	▲ 3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	11	14	▲ 3
2 行政費用	134	141	▲ 7
税連動費用	—	—	—
給与関係費	112	115	▲ 3
物件費	9	8	1
維持補修費	1	1	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	10	8	2
退職手当引当金繰入額	1	8	▲ 7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 123	▲ 128	4

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 123	▲ 128	4
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 123	▲ 128	4
一般財源等配分調整額	128	131	▲ 3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	5	4	1

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	11	14	▲ 3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	11	14	▲ 3
行政支出	137	143	▲ 6
税連動支出	—	—	—
給与関係費	127	134	▲ 7
物件費	9	8	1
維持補修費	1	1	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 127	▲ 130	3

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 127	▲ 130	3
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	2	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
収支差額合計	▲ 128	▲ 131	3
一般財源等配分調整額	128	131	▲ 3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 405	▲ 0	271	—	—	▲ 135
当期変動額	—	▲ 123	—	128	—	—	5
当期末残高	—	▲ 529	▲ 0	399	—	—	▲ 130

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 135	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		2			
小 計		2	▲ 2		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	7	2	5		
当期末純資産残高				▲ 130	

固定資産附属明細表 (地方税徴収機構運営事業)

【財務部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	5	—	—	5	5	2	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5	—	—	5	5	2	—

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 財務部
事業名: 地方税徴収機構運営事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：地方税徴収機構運営事業

注記（事業別財務諸表：地方税徴収機構運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

個人住民税など地方税の共同徴収を行う大阪府域地方税徴収機構（大阪府及び府内30市町が参加）の設置及び運営に係る経費（市町負担分を含む）を計上しています。

○事業別財務諸表（その他）

(8) 税務運営事業 (目) 税務総務費

事業の概要

府税事務所（4事務所）、大阪自動車税事務所（3分室）及び府民センタービル（5か所）の庁舎維持管理及び庁舎管理上必要な改修工事を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	7,824,801,000	21,564,000	35,000,000	14,913,000	7,753,324,000
決 算 額	7,781,189,067	22,093,133	35,000,000	18,238,987	7,705,856,947

■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 税務運営費	274,394,000	255,353,934	府税事務所等の庁舎維持管理業務
2 府税事務所等庁舎改修費	282,329,000	281,305,903	府税事務所等の建物・設備のうち経年劣化が著しいもので、庁舎管理上緊急を要する改修工事業務

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	147	113	34
現金預金	—	—	—	地方債	63	43	20
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	80	65	14
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	5	5	▲ 0
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,601	1,673	▲ 71
その他流動資産	—	—	—	地方債	720	748	▲ 28
II 固定資産	6,881	6,831	50	長期借入金	—	—	—
事業用資産	6,803	6,794	9	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	6,803	6,794	9	その他長期借入金	—	—	—
土地	4,579	4,579	—	退職手当引当金	875	913	▲ 38
建物	2,113	2,095	19	その他引当金	—	—	—
工作物	110	120	▲ 10	リース債務	7	11	▲ 5
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,749	1,785	▲ 37
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	5,132	5,045	87
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	87	76	11
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	11	16	▲ 5				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	67	21	45				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	6,881	6,831	50	純資産の部合計	5,132	5,045	87
				負債及び純資産の部合計	6,881	6,831	50

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：税務運営事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	18	16	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	13	10	2
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	5	6	▲ 0
2 行政費用	1,477	1,498	▲ 21
税連動費用	—	—	—
給与関係費	890	910	▲ 20
物件費	142	146	▲ 4
維持補修費	104	80	25
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	52	47	5
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	193	184	9
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	80	65	14
退職手当引当金繰入額	15	65	▲ 50
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,458	▲ 1,481	23

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	5	7	▲ 2
地方債利息・手数料	5	7	▲ 2
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 5	▲ 7	2
通常収支差額	▲ 1,464	▲ 1,488	25
特別収支の部			
1 特別収入	22	72	▲ 49
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	22	65	▲ 42
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	4	▲ 4
その他特別収入	0	3	▲ 3
2 特別費用	2	7	▲ 6
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	1	1	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	3	▲ 2
その他特別費用	—	4	▲ 4
特別収支差額	21	64	▲ 44
当期収支差額	▲ 1,443	▲ 1,424	▲ 19
一般財源等配分調整額	1,522	1,459	63
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	78	34	44

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	18	16	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	13	10	2
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	5	6	▲ 0
行政支出	1,307	1,329	▲ 22
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,009	1,056	▲ 47
物件費	142	146	▲ 4
維持補修費	104	80	25
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	52	47	5
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	5	7	▲ 2
地方債利息・手数料	5	7	▲ 2
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,294	▲ 1,320	26

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	22	65	▲ 42
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	22	65	▲ 42
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	245	198	47
公共施設等整備支出	245	198	47
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 223	▲ 134	▲ 89
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,517	▲ 1,454	▲ 63
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	5	5	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	5	5	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 5	▲ 5	—
収支差額合計	▲ 1,522	▲ 1,459	▲ 63
一般財源等配分調整額	1,522	1,459	63
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	5,350	▲ 9,131	▲ 778	9,604	-	-	5,045
当期変動額	-	▲ 1,443	8	1,522	-	-	87
当期末残高	5,350	▲ 10,574	▲ 770	11,126	-	-	5,132

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,045	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	63				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		5			
小 計	63	5	58		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	43				
小 計	43		43		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		14			
小 計		14	▲ 14		
I ~ IIIの増減合計	106	19	87		
当期末純資産残高				5,132	

固定資産附属明細表 (税務運営事業)

【財務部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	12,249	201	18	12,432	5,629	189	6,803
土地	4,579	—	—	4,579	—	—	4,579
建物	7,163	193	14	7,342	5,229	171	2,113
工作物	507	8	4	511	400	17	110
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	2	—	—	2	2	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	32	—	—	32	21	5	11
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	21	475	430	67	—	—	67
合 計	12,305	676	448	12,533	5,652	193	6,881

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 財務部
事業名: 税務運営事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：財務部
事業名：税務運営事業

注記（事業別財務諸表：税務運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府税事務所（4事務所）、大阪自動車税事務所（3分室）及び府民センタービル（5か所）の庁舎維持管理及び庁舎管理上必要な改修工事を行っています。

(9)債権特別回収・整理事業 (目) 税務総務費

事業の概要

大阪府行財政改革推進プラン（案）に基づき、的確な債権の回収・整理などを図り、債権管理の強化対策を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	4,732,000	0	0	0	4,732,000
決 算 額	3,107,674	0	0	0	3,107,674

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 債権特別回収・整理事業費	4,732,000	3,107,674	大阪府行財政改革推進プラン（案）に基づき、的確な債権の回収・整理などを図るため、債権管理担当者への研修会や法律相談の実施

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	1	2	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	1	2	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	17	36	▲ 19
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	17	36	▲ 19
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	18	39	▲ 20
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 18	▲ 39	20
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	20	1	19
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 18	▲ 39	20
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	5	41	▲ 36
税連動費用	—	—	—
給与関係費	21	36	▲ 15
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	1	2	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 18	2	▲ 20
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 5	▲ 41	36

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 5	▲ 41	36
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 5	▲ 41	36
一般財源等配分調整額	25	42	▲ 17
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	20	1	19

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：債権特別回収・整理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	25	42	▲ 17
税連動支出	-	-	-
給与関係費	25	42	▲ 17
物件費	0	0	0
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 25	▲ 42	17

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 25	▲ 42	17
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 25	▲ 42	17
一般財源等配分調整額	25	42	▲ 17
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 63	▲ 294	—	318	—	—	▲ 39
当期変動額	—	▲ 5	—	25	—	—	20
当期末残高	▲ 63	▲ 298	—	343	—	—	▲ 18

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 39	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	19				
小 計	19		19		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	20		20		
当期末純資産残高				▲ 18	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：債権特別回収・整理事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：債権特別回収・整理事業

注記（事業別財務諸表：債権特別回収・整理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

行財政改革推進プラン（案）に基づき、的確な債権の回収・整理を図るなど、債権管理の大幅な強化対策を実施する経費を計上しています。

(10)税関連交付金等事業 (目) 還付金ほか

事業の概要

地方税法の規定により発生する府税還付金等のほか、同規定に基づく市町村交付金及び地方消費税等の都道府県間での清算を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	756,099,227,000	0	0	0	756,099,227,000
決 算 額	755,712,295,859	0	0	0	755,712,295,859

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方消費税他府県清算金	469,636,000,000	469,635,426,000	国から払い込まれた地方消費税額を都道府県ごとの消費に相当する額に応じて按分し、各都道府県に支払うもの
2 地方消費税市町村交付金	167,384,000,000	167,382,857,000	府に納付された地方消費税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
3 府民税所得割指定市臨時交付金	60,782,000,000	60,781,317,000	指定市に住所がある個人に係る府民税所得割の税率2%相当額を指定市に支払うもの
4 軽油引取税指定市交付金	18,269,000,000	18,029,098,285	府に納付された軽油引取税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、指定市に支払うもの
5 配当割市町村交付金	8,924,000,000	8,875,680,000	府に納付された府民税配当割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの

6	株式等譲渡所得割市町村交付金	9,003,000,000	8,997,704,000	府に納付された府民税株式等譲渡所得割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
7	府税還付金	8,933,000,000	8,865,323,181	過誤納が生じたことによる府税の還付金とこれに係る加算金
8	自動車取得税市町村交付金	8,505,000,000	8,504,795,519	府に納付された自動車取得税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
9	利子割市町村交付金	3,140,000,000	3,127,794,000	府に納付された府民税利子割の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、市町村に支払うもの
10	ゴルフ場利用税市町村交付金	1,009,000,000	1,001,300,636	府に納付されたゴルフ場利用税の一定割合を地方税法に定める按分基準により按分し、ゴルフ場所在の市町村に支払うもの
11	分離課税所得割指定市交付金	488,000,000	487,503,000	指定市に住所がある個人の退職所得の分離課税に係る所得割の税率2%相当分を指定市に支払うもの

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	0	0	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	0	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1	1	▲0
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	1	▲0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1	1	▲0
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲1	▲1	0
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	0	0	0
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲1	▲1	0
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：税関連交付金等事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	949,134	900,187	48,947
地方税	809,587	765,452	44,135
地方譲与税	138,403	133,442	4,961
市町村たばこ税府交付金	994	909	85
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	71	305	▲ 234
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	79	79	0
2 行政費用	754,065	627,946	126,119
税連動費用	746,832	618,637	128,195
給与関係費	2	1	1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7,230	9,308	▲ 2,077
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	0	0
退職手当引当金繰入額	0	0	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	195,069	272,241	▲ 77,172

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	195,069	272,241	▲ 77,172
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	195,069	272,241	▲ 77,172
一般財源等配分調整額	▲ 193,420	▲ 270,682	77,262
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1,650	1,559	91

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	949,134	900,187	48,947
地方税	809,587	765,452	44,135
地方譲与税	138,403	133,442	4,961
市町村たばこ税府交付金	994	909	85
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	71	305	▲ 234
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	79	79	0
行政支出	755,714	629,505	126,210
税連動支出	746,832	618,637	128,195
給与関係費	2	1	1
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8,880	10,867	▲ 1,987
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	193,420	270,682	▲ 77,262

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	193,420	270,682	▲ 77,262
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	193,420	270,682	▲ 77,262
一般財源等配分調整額	▲ 193,420	▲ 270,682	77,262
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1	1,334,386	▲ 7,428	▲ 1,326,957	—	—	▲ 1
当期変動額	—	195,069	▲ 1,650	▲ 193,420	—	—	0
当期末残高	▲ 1	1,529,455	▲ 9,078	▲ 1,520,377	—	—	▲ 1

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	0	0	0		
当期末純資産残高				▲ 1	

注記（事業別財務諸表：税関連交付金等事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

地方税法の規定により発生する府税還付金等（以下「府税還付金等」という）のほか、同規定に基づく市町村交付金及び地方消費税等の都道府県間での清算に必要な経費を計上しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

行政コスト計算書中、「負担金・補助金・交付金等」の主なものは、府税還付金等（7,216百万円）です。

- ・法人二税の確定減額に伴う中間納付分の還付
- ・更正減額に伴う過誤納金の還付

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：財務部
事業名：税関連交付金等事業

【会計局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	9,000	49,300	49,300	0	0
証 紙 収 入 金 整 理 特 別 会 計	10,338,714,000	10,716,208,430	10,716,208,430	0	0

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
証 紙 売 払 収 入 (証 紙 特 会)	10,281,946,560	手数料証紙売払収入 102億7,412万余円、狩猟税証紙売払収入 781万余円
繰 越 金 (証 紙 特 会)	389,087,570	前年度繰越金

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	439,863,381	425,129,617	0	14,733,764
証 紙 収 入 金 整 理 計 特 別 会 計	10,338,714,000	10,280,264,894	0	58,449,106

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	51,497	47,022	4,476	I 流動負債	32,627	30,355	2,272
現金預金	51,497	47,022	4,476	地方債	—	—	—
歳計現金等	11,769	9,282	2,487	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	39,729	37,740	1,989	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	26	22	4
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	32,601	30,333	2,268
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	7,436	7,723	▲ 287
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	45	45		長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	309	316	▲ 8
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	7,127	7,406	▲ 279
船舶	—	—	—	負債の部合計	40,063	38,078	1,985
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	11,479	8,988	2,491
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2,491	▲ 3,131	5,622
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	45	45	—				
出資金	0	0	—				
法人等出資金	0	0	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	45	45	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	45	45	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	51,543	47,067	4,476	純資産の部合計	11,479	8,988	2,491
				負債及び純資産の部合計	51,543	47,067	4,476

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	489	538	▲ 49
税運動費用	—	—	—
給与関係費	305	309	▲ 4
物件費	147	150	▲ 3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	—	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	26	22	4
退職手当引当金繰入額	11	56	▲ 45
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 489	▲ 538	49

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	0	0	0
通常収支差額	▲ 489	▲ 538	49
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 489	▲ 538	49
一般財源等配分調整額	5,105	2,833	2,272
再計	4,616	2,295	2,321

部 局 : 会計局 会 計 : 一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	493	507	▲ 13
税連動支出	-	-	-
給与関係費	346	357	▲ 11
物件費	147	150	▲ 3
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	0	-	0
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 493	▲ 507	13

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 493	▲ 507	13
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 493	▲ 507	13
一般財源等配分調整額	5,105	2,833	2,272
前年度からの繰越金	7,157	6,956	201
形式収支	11,769	9,282	2,487
歳入歳出外現金受入額	336,535	340,662	▲ 4,126
歳入歳出外現金払出額	296,807	302,922	▲ 6,115
再計	51,497	47,022	4,476

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	31,824	▲ 2,096	▲ 80,908	60,168	—	—	8,988
当期変動額	—	▲ 489	▲ 2,125	5,105	—	—	2,491
当期末残高	31,824	▲ 2,585	▲ 83,032	65,273	—	—	11,479

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				8,988	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	287				退職手当引当金の減 +8 その他固定負債の減 +279
小 計	287		287		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	4,476				歳計現金等の増 +2,487 歳入歳出外現金の増 +1,989
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2,272			賞与等引当金の増 △4 その他流動負債の増 △2,268
小 計	4,476	2,272	2,204		
I～IIIの増減合計	4,762	2,272	2,491		
当期末純資産残高				11,479	

部 局：会計局 会 計：一般会計

基金附属明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	45	0	0	45	—	45
小 口 支 払 基 金	45	0	0	45	—	45
合 計	45	0	0	45	—	45

法人等出資金明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
有価証券	(株)りそなホールディングス	0	—	

引当金明細表

【一般会計・会計局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	22	26	22	—	26
退職手当引当金	316	11	19	—	309

注記（一般会計・会計局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

会計局の概要

地方自治法第170条に基づき、歳計現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、決算を調製し、知事に提出する業務や新公会計制度に関する業務などを実施しています。

会計局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 会計局では、府の収入・支出金の管理や決算の調製、会計事務の検査・指導・相談、新公会計制度に関する事務などを行っている。
- ・ 資産の部に、歳計現金等（117億69百万円）や歳入歳出外現金（397億29百万円）、小口支払基金（45百万円）を計上している。
- ・ 負債の部に、職員に係る賞与引当金（26百万円）及び退職手当引当金（3億9百万円）を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 流動資産の状況は、514億97百万円（対前年度比44億76百万円増）であり、歳計現金等が24億87百万円増加、歳入歳出外現金が19億89百万円増加した。
- ・ 国へ払込みするための地方法人特別税等の増により、その他流動負債が前期と比べて22億68百万円増加した。
- ・ 府営住宅使用者保証金や府営住宅駐車場使用者保証金の減により、その他固定負債が前期と比べて2億79百万円減少した。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 会計局の事務的経費として、行政費用に給与関係費（3億5百万円）や物件費（1億47百万円）を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 給与関係費や退職手当引当金繰入額などの減により、行政費用が前年度に比べて49百万円減少した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 証紙収入金整理特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	436	389	47	I 流動負債			
現金預金	436	389	47	地方債	—	—	—
歳計現金等	436	389	47	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債			
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計			
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	436	389	47
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	47	▲ 61	108
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	436	389	47	純資産の部合計	436	389	47
				負債及び純資産の部合計	436	389	47

会 計：証紙収入金整理特別会計

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	10,327	10,266	61
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	10,282	10,265	16
その他行政収入	45	1	44
2 行政費用	10	4	6
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	4	6
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	10,317	10,262	55

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	10,317	10,262	55
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	10,317	10,262	55
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	10,270	10,323	▲ 53
再計	47	▲ 61	108

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	10,327	10,266	61
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	10,282	10,265	16
その他行政収入	45	1	44
行政支出	10	4	6
税運動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	4	6
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	10,317	10,262	55

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	10,317	10,262	55
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	10,317	10,262	55
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	10,270	10,323	▲ 53
前年度からの繰越金	389	451	▲ 61
形式収支	436	389	47
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	436	389	47

会 計：証紙収入金整理特別会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	339,356	61,664	—	—	—	400,631	389
当期変動額	—	10,317	—	—	—	10,270	47
当期末残高	339,356	71,981	—	—	—	410,901	436

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				389	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	47				
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	47		47		
I～IIIの増減合計	47		47		
当期末純資産残高				436	

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【証紙収入金整理特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	10,317
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	0
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	0
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	10,317

会 計：証紙収入金整理特別会計

注記（証紙収入金整理特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

各種手数料（自動車運転免許等）及び狩猟税の収納にかかる証紙の売りさばき代金を証紙収入金整理特別会計に収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰り出しを行っています。

会計局財務の概要【証紙収入金整理特別会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 証紙収入金整理特別会計では、各種手数料（自動車運転免許等）及び狩猟税の収納にかかる証紙の売りさばき代金を収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰り出しを行っている。
- ・ 資産の部に、歳計現金等（4億36百万円）を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 当期の資産は、前期と比べて47百万円増加した。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 事業収入として、102億82百万円を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 当期における事業収入は、風俗営業所管理者講習手数料等の増により、前期と比べて16百万円増加した。
- ・ また、一般会計への繰出金については、53百万円減少した。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 会計管理事務事業 (目) 会計管理費

事業の概要

府の収入・支出金の管理や決算の調製、大阪府証紙に関する事務や会計事務の検査・指導・相談、新公会計制度に関する事務などを行っている。

(単位：円)

	金額	財源内訳		
		国 庫	起 債	附帯歳入 一般歳入
予 算 現 額	439,863,381	0	0	439,863,381
決 算 額	425,129,617	0	0	425,129,617

事業の成果

① 正確で効率的な会計事務処理の徹底

■ 施策目標

- 法令等に則った正確で効率的な会計事務処理の徹底をめざす。
- 原則、すべての所属に対して、歳入、歳出、財産管理等の「総合検査」を実施し、検査結果については、監査に活用できるよう速やかに監査委員に報告する。
- 重点項目を設定し、前年度に検出した指導事案については、検査・指導を通じて、所属における正確で効率的な会計事務処理に対する認識を徹底させる。

■ 施策成果

- 重点項目6項目を設定し、342所属に対して、物品や財産関係等も検査項目に含めた「総合検査」の実施により、正確で効率的な会計事務の確保に努めた。
- 検査による主な指導事項は、経費支出何に関する不備、現金出納に関する不備、履行確認に関する不備、契約に関する不備などであった。
- 監査との連携を図り、本庁は8月末まで、出先機関は1月末までに検査結果を監査委員に報告した。

・ 総合検査の結果概要

項 目	実施所属	文書指導所属	割 合
本 庁	88	41	46.6%
出 先	254	141	55.5%
計	342	182	53.2%

○階層別研修や所属への出前研修等の実施を通じて、職員が正確で効率的な会計事務を行うことができるよう努めた。また、出納員・会計員・グループ長向け研修では、書類審査を行う立場としての会計事務の知識をより深めていただくため、研修シートを用いて、総合検査で検出した具体的な事例をあげながら、実践活用できる研修を実施した。

・階層別研修、出前研修等の参加状況

研修種別	参加人数
階層別研修	2,249人
出前研修	651人
検査時研修	584人
フォローアップ研修	147人
合計	3,631人

②新公会計制度による財務諸表の作成と庁内サポートの充実

■施策目標

○「新公会計制度」に基づく財務諸表を作成し、議会や府民に対し、財務情報をより分かりやすく提供するとともに、職員の財務諸表を分析・活用する能力の向上を図るなど財務マネジメントの強化につながるよう努める。

■施策成果

- 平成28年度決算に基づく財務諸表の概要や分析の概要をまとめ、報道提供を行うとともに、財務諸表の特徴等をまとめたパンフレットを大阪府ホームページで公表した。また、国の地方公会計に係る全国統一的な基準等への対応について、先行導入団体等と意見交換を行った。
- 各部局において、財務諸表の作成及び活用が円滑に進むよう、以下の取り組みを行った。
 - ・新公会計制度推進者向けをはじめ、会計担当新任者向け、昇級者向け、資産を多く抱える所属向けなど、新公会計制度事務に携わる職員のニーズに応じた研修を実施した。また、職員の会計リテラシー向上のため、専門家の助言も得ながら、各部局に財務諸表の分析、活用を促し、そのプロセスを研修の中で紹介することで、分析手法やノウハウなどを部局で共有した（研修開催数28回）。
 - ・平成30年3月、研修の内容などを踏まえ、「新公会計制度指標分析の手引き」を更新・充実させ、各部局へ情報提供した。

③便利で効率的な手数料収納体制の整備

■施策目標

○大阪府証紙を廃止する平成30年10月に向けて、民間委託による手数料の収納やコンビニ収納の導入など、より便利で効率的な収納方法に移行できるよう、関係部局と連携して準備を進める。

■施策成果

- 手数料のコンビニ収納を実現するため、プロポーザルにより収納代行業者を選定・契約し、コンビニ収納システムの開発に着手した。
- 本館、別館、咲洲庁舎、門真・光明池運転免許試験場、各警察署における手数料収納の効率化を図るためのPOSシステムの調達や民間委託による手数料収納窓口の設置に必要な予算を計上するなど、平成30年10月の証紙廃止に備え、準備を進めた。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 会計管理事務費	38,219,000	32,518,187	府の収入・支出金の管理、決算の調製、会計事務の検査・指導、新公会計制度に関する事務など会計局の業務に係る事務経費
2 府税受入等手数料	124,430,000	117,116,713	府税受入、収納金受入及び証紙売りさばきに係る金融機関等への手数料
3 職員費	269,808,000	268,845,593	職員の給料、職員手当等

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	51,497	47,022	4,476	I 流動負債	32,627	30,355	2,272
現金預金	51,497	47,022	4,476	地方債	—	—	—
歳計現金等	11,769	9,282	2,487	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	39,729	37,740	1,989	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	26	22	4
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	32,601	30,333	2,268
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	7,436	7,723	▲ 287
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	45	45	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	309	316	▲ 8
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	7,127	7,406	▲ 279
船舶	—	—	—	負債の部合計	40,063	38,078	1,985
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	11,479	8,988	2,491
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2,491	▲ 3,131	5,622
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	45	45	—				
出資金	0	0	—				
法人等出資金	0	0	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	45	45	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	45	45	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	51,543	47,067	4,476	純資産の部合計	11,479	8,988	2,491
				負債及び純資産の部合計	51,543	47,067	4,476

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局
事業名：会計管理事務事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	489	538	▲ 49
税連動費用	—	—	—
給与関係費	305	309	▲ 4
物件費	147	150	▲ 3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	—	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	26	22	4
退職手当引当金繰入額	11	56	▲ 45
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 489	▲ 538	49

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	0	0	0
通常収支差額	▲ 489	▲ 538	49
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 489	▲ 538	49
一般財源等配分調整額	5,105	2,833	2,272
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	4,616	2,295	2,321

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	493	507	▲ 13
税連動支出	—	—	—
給与関係費	346	357	▲ 11
物件費	147	150	▲ 3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	—	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 493	▲ 507	13

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 493	▲ 507	13
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 493	▲ 507	13
一般財源等配分調整額	5,105	2,833	2,272
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	7,157	6,956	201
形式収支	11,769	9,282	2,487
歳入歳出外現金受入額	336,535	340,662	▲ 4,126
歳入歳出外現金払出額	296,807	302,922	▲ 6,115
再計	51,497	47,022	4,476

純資産変動計算書

(単位：百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	31,824	▲ 2,096	▲ 80,907	60,167	—	—	8,988
当期変動額	—	▲ 489	▲ 2,125	5,105	—	—	2,491
当期末残高	31,824	▲ 2,585	▲ 83,032	65,272	—	—	11,479

純資産変動分析表

(単位：百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				8,988	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	287				退職手当引当金の減 +8 その他固定負債の減 +279
小 計	287		287		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	4,476				歳計現金等の増 +2,487 歳入歳出外現金の増 +1,989
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2,272			賞与等引当金の増 -4 その他流動負債の増 -2,268
小 計	4,476	2,272	2,204		
I～IIIの増減合計	4,762	2,272	2,491		
当期末純資産残高				11,479	

注記（事業別財務諸表：会計管理事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府の収入・支出金の管理や決算の調整、大阪府証紙に関する事務や会計事務の検査・指導・相談、新公会計制度に関する事務などを行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳は、地方自治法第 238 条第 1 項第 6 号に規定する有価証券で、株式会社りそなホールディングス株式 50 千円です。

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局
事業名：会計管理事務事業

○事業別財務諸表（その他）

(2) 証紙管理事務事業 (目) 一般会計繰出金

事業の概要

各種手数料（自動車運転免許等）及び狩猟税の収納にかかる証紙の売りさばき代金を証紙収入金整理特別会計に収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰り出しを行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国 庫	繰入金	繰越金	起 債	附帯歳入
予 算 現 額	10,338,714,000	0	0	0	0	10,338,714,000
決 算 額	10,280,264,894	0	0	389,087,570	0	10,327,120,860

歳入歳出差引残額 435,943,536 円は翌年度へ繰越

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 証紙収入金整理特別会計	10,338,714,000	10,280,264,894	証紙による手数料納付実績に基づき、一般会計の各収入科目へ繰り出し等を行うための経費 一般会計への繰出金 102億70百万円

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	436	389	47	I 流動負債	—	—	—
現金預金	436	389	47	地方債	—	—	—
歳計現金等	436	389	47	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	—	—	—
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	436	389	47
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	47	▲ 61	108
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	436	389	47	純資産の部合計	436	389	47
				負債及び純資産の部合計	436	389	47

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局
事業名：証紙管理事務事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	10,327	10,266	61
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	10,282	10,265	16
その他行政収入	45	1	44
2 行政費用	10	4	6
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	4	6
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	10,317	10,262	55

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	10,317	10,262	55
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	10,317	10,262	55
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	10,270	10,323	▲ 53
再計	47	▲ 61	108

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	10,327	10,266	61
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	10,282	10,265	16
その他行政収入	45	1	44
行政支出	10	4	6
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	4	6
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	10,317	10,262	55

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	10,317	10,262	55
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	10,317	10,262	55
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	10,270	10,323	▲ 53
前年度からの繰越金	389	451	▲ 61
形式収支	436	389	47
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	436	389	47

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	339,356	61,664	—	▲ 0	—	400,631	389
当期変動額	—	10,317	—	—	—	10,270	47
当期末残高	339,356	71,981	—	▲ 0	—	410,901	436

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				389	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	47				
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	47		47		
I～IIIの増減合計	47		47		
当期末純資産残高				436	

注記（事業別財務諸表：証紙管理事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

各種手数料（自動車運転免許等）及び狩猟税の収納にかかる証紙の売りさばき代金を証紙収入金整理特別会計に収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき、同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰り出しを行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：会計局
事業名：証紙管理事務事業

【議会事務局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	56,265,459	56,265,459	0	0

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
雑 入	56,265,459	各会派・議員へ交付している政務活動費について、不用額の返還があったもの(5,562万余円)

歳出

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一般会計	2,547,342,000	2,480,231,662	0	67,110,338

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	55	45	10
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	43	35	8
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	11	10	1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	528	551	▲ 24
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	49	93	▲ 44	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	38	▲ 38	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	38	▲ 38	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	21	▲ 21	退職手当引当金	497	515	▲ 18
建物	—	17	▲ 17	その他引当金	—	—	—
工作物	—	0	▲ 0	リース債務	30	36	▲ 6
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	582	597	▲ 14
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 533	▲ 503	▲ 30
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 30	31	▲ 61
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	8	10	▲ 2				
図書	—	—	—				
リース資産	41	46	▲ 5				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	49	93	▲ 44	純資産の部合計	▲ 533	▲ 503	▲ 30
				負債及び純資産の部合計	49	93	▲ 44

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	56	48	9
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	56	48	9
2 行政費用	2,572	2,517	55
税運動費用	—	—	—
給与関係費	1,790	1,714	77
物件費	99	117	▲17
維持補修費	1	10	▲9
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	613	619	▲7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	13	10	3
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	43	35	8
退職手当引当金繰入額	12	13	▲0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲2,516	▲2,469	▲46

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲2,516	▲2,469	▲46
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲2,516	▲2,469	▲46
一般財源等配分調整額	2,523	2,500	23
再計	8	31	▲23

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	56	49	7
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	56	49	7
行政支出	2,569	2,542	27
税運動支出	—	—	—
給与関係費	1,856	1,796	60
物件費	99	117	▲17
維持補修費	1	10	▲9
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	613	619	▲7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲2,512	▲2,493	▲19

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲2,512	▲2,493	▲19
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	11	7	4
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	11	7	4
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲11	▲7	▲4
収支差額合計	▲2,523	▲2,500	▲23
一般財源等配分調整額	2,523	2,500	23
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 668	▲ 16,938	—	17,103	—	—	▲ 503
当期変動額	—	▲ 2,516	▲ 38	2,523	—	—	▲ 30
当期末残高	▲ 668	▲ 19,454	▲ 38	19,626	—	—	▲ 533

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 503	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		38			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		7			
小 計		44	▲ 44		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	24				
小 計	24		24		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		10			
小 計		10	▲ 10		
I～IIIの増減合計	24	54	▲ 30		
当期末純資産残高				▲ 533	

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

固定資産附属明細表 (一般会計)

【議会事務局】

(単位：百万円)

固定資産 (有形)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	90	—	90	—	—	—	—
土地	21	—	21	—	—	—	—
建物	67	—	67	—	—	—	—
工作物	2	—	2	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	21	—	—	21	13	2	8
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	54	6	—	60	19	11	41
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	165	6	90	81	32	13	49

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

引当金明細表

【一般会計・議会議務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	35	43	35	—	43
退職手当引当金	515	12	30	—	497

部 局：議会議務局 会 計：一般会計

注記（一般会計・議会事務局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

議会事務局の概要

府議会の事務局としてのサポート業務、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費等の事務などを行っています。

議会事務局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 議会事務局は、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費に関する事務等を行っている。
- ・ 資産の部については、重要物品（赤外線会議システム等）、リース資産（本会議場映像・音響システム、委員会室等映像設備、議員出退表示システム）がある。
- ・ 負債の部については、賞与等引当金、退職手当引当金、リース債務（本会議場映像・音響システム、委員会室等映像設備、議員出退表示システム）がある。

(当期の主な変化)

- ・ 議会会館の所管替え等により、資産が合計44百万円減少した。
- ・ 退職手当引当金の減等により、負債が合計14百万円減少した。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収入の主なものは、政務活動費返還金である。
- ・ 行政費用のうち、給与関係費の主なものは、議員人件費及び議会事務局職員費であり、負担金・補助金・交付金等の主なものは、政務活動費交付金である。

(当期の主な変化)

- ・ 政務活動費返還金の増加等により、行政収入が合計9百万円増加した。
- ・ 給与関係費の増加等により、行政費用が合計55百万円増加した。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 議会運営事業

事業の概要

本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費に関する事務等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,547,342,000	0	0	0	2,547,342,000
決 算 額	2,480,231,662	0	0	0	2,480,231,662

事業の成果

①議会機能の最大限の発揮

■施策目標

- ・議員提出の条例案に係る法制面での支援のため、現行制度や関係法令等の情報収集・分析や条文案の法規チェックを行う。
- ・決算審査結果がより予算審査に反映でき、予算編成作業に活用できるよう、審査期間・審査資料の記載内容等の検討を行うとともに、決算審査概要資料が予算審査の際により効果的に活用されるよう、記載方法の工夫や記載内容の充実を図る。

■施策成果

- ・政策条例提案に対して、法規チェック等の支援・サポートを適切に行い、9月定例会に2件、2月定例会に3件の条例案が提出された。
- ・決算特別委員による決算書類の検証期間を設定するとともに、決算審査概要資料を見やすくするため、編綴方法を委員別から事業別に見直し、平成30年2月の政調会開催にあわせ全議員に配付した。

②府民に開かれた議会

■施策目標

- ・昨年度から実施した「大阪府議会出前講座（授業）」の今後の展開等について、広報委員会での取組みをサポートする。
- ・広報紙やテレビなどのマスメディアに加え、手軽で広く利用されてきているICT（ホームページ、SNS）等も活用し、効果的に議会情報を発信する。
- ・政務活動費の透明性を高めるため、府議会ホームページにおいて収支報告書や領収書等の全ての書類を公開する。

■施策成果

- ・出前授業を府立高校のほか、初めて聴覚支援学校や私立高校、専門学校で実施した。
- ・府議会ホームページに掲載するコンテンツの拡充、フェイスブックによる迅速な情報提供、議会広報テレビ番組の放映等により、効果的な情報発信を行うとともに、小学校高学年等を対象にキッズ大阪府議会を開催した。
- ・政務活動費の収支報告書等提出書類について平成29年7月20日からインターネットで公開を行った。また、適正な運用を図るため政務活動費検査等協議会の結果を全会派の議員へ周知・共有した。

③議会機能の検証と改革

■施策目標

- ・情報公開や住民参加度を高める施策、議会の機能強化に資する取組みを継続する。
- ・出前講座（授業）の展開等、改革を推進する議会の取組みをサポートする。

■施策成果

- ・積極的な情報公開、住民参加の取組みを実施した結果、平成 29 年 6 月に発表された「議会改革度調査 2016 ランキング(早稲田大学マニフェスト研究所実施)において、初めて総合順位が都道府県 1 位となった（前年度 3 位）。
- ・「出前授業」については、第 12 回マニフェスト大賞特別賞も受賞した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 議員人件費	1,177,432,000	1,166,698,975	地方自治法第 203 条及び大阪府議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、府議会議員へ支給する報酬及び期末手当並びに地方公務員等共済組合法第 167 条に基づき共済給付金（退職年金等）の給付に要する費用に充てるため都道府県議会議員共済会へ支出する地方公共団体の負担金
2 政務活動費	607,048,000	599,633,238	地方自治法第 100 条第 14 項及び大阪府政務活動費の交付に関する条例に基づき、会派及び議員の調査研究に対して支出する経費
3 議会事務局職員費	572,489,000	568,742,302	職員の給料、職員手当等
4 議会事務費	109,283,000	82,935,199	議会運営を円滑に進めるための事務的経費及び施設維持管理経費
5 議会広報費	39,052,000	37,134,491	府議会活動を府民に対し情報発信するため、各種の広報事業を実施するための経費
6 議会運営費	11,755,000	4,160,171	議会改革検討協議会、議会フォーラム、議員に対する調査研究サポート事業及び職員の衆議院への派遣等に要する経費

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	55	45	10
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	43	35	8
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	11	10	1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	528	551	▲ 24
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	49	93	▲ 44	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	38	▲ 38	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	38	▲ 38	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	21	▲ 21	退職手当引当金	497	515	▲ 18
建物	—	17	▲ 17	その他引当金	—	—	—
工作物	—	0	▲ 0	リース債務	30	36	▲ 6
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	582	597	▲ 14
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 533	▲ 503	▲ 30
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 30	31	▲ 61
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	8	10	▲ 2				
図書	—	—	—				
リース資産	41	46	▲ 5				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	49	93	▲ 44	純資産の部合計	▲ 533	▲ 503	▲ 30
				負債及び純資産の部合計	49	93	▲ 44

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	56	48	9
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	56	48	9
2 行政費用	2,572	2,517	55
税運動費用	—	—	—
給与関係費	1,790	1,714	77
物件費	99	117	▲17
維持補修費	1	10	▲9
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	613	619	▲7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	13	10	3
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	43	35	8
退職手当引当金繰入額	12	13	▲0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲2,516	▲2,469	▲46

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲2,516	▲2,469	▲46
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲2,516	▲2,469	▲46
一般財源等配分調整額	2,523	2,500	23
再計	8	31	▲23

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	56	49	7
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	56	49	7
行政支出	2,569	2,542	27
税運動支出	—	—	—
給与関係費	1,856	1,796	60
物件費	99	117	▲17
維持補修費	1	10	▲9
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	613	619	▲7
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲2,512	▲2,493	▲19

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲2,512	▲2,493	▲19
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	11	7	4
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	11	7	4
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲11	▲7	▲4
収支差額合計	▲2,523	▲2,500	▲23
一般財源等配分調整額	2,523	2,500	23
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 668	▲ 16,938	—	17,103	—	—	▲ 503
当期変動額	—	▲ 2,516	▲ 38	2,523	—	—	▲ 30
当期末残高	▲ 668	▲ 19,454	▲ 38	19,626	—	—	▲ 533

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 503	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		38			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		7			
小 計		44	▲ 44		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	24				
小 計	24		24		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		10			
小 計		10	▲ 10		
I～IIIの増減合計	24	54	▲ 30		
当期末純資産残高				▲ 533	

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

固定資産附属明細表 (一般会計)

【議会事務局】

(単位：百万円)

固定資産 (有形)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	90	—	90	—	—	—	—
土地	21	—	21	—	—	—	—
建物	67	—	67	—	—	—	—
工作物	2	—	2	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	21	—	—	21	13	2	8
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	54	6	—	60	19	11	41
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	165	6	90	81	32	13	49

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

引当金明細表

【一般会計・議会事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	35	43	35	—	43
退職手当引当金	515	12	30	—	497

部 局：議会事務局 会 計：一般会計

事業類型：行政組織管理型 部 局：議会事務局
事業名：議会運営事業

注記（事業別財務諸表：議会運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府議会の事務局としてのサポート業務、本会議・常任委員会などの議事運営、府政調査・議案の調査立案など議会の政務調査のサポート、議会図書室の運営、議会広報、議長・副議長の秘書、議員報酬・政務活動費等の事務などを行っています。

【監査委員事務局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	13,520	13,520	0	0

歳出

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一般会計	385,670,000	380,256,633	0	5,413,367

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	25	20	4
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	25	20	4
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	266	280	▲ 14
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	266	280	▲ 14
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	290	300	▲ 10
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 290	▲ 300	10
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	10	▲ 31	41
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計				純資産の部合計	▲ 290	▲ 300	10
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	376	436	▲ 60
税運動費用	—	—	—
給与関係費	279	290	▲ 12
物件費	71	72	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	25	20	4
退職手当引当金繰入額	2	54	▲ 52
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 376	▲ 436	60

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 376	▲ 436	60
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 376	▲ 436	60
一般財源等配分調整額	386	405	▲ 19
再計	10	▲ 31	41

部 局：監査委員事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	386	405	▲ 19
税連動支出	—	—	—
給与関係費	315	334	▲ 18
物件費	71	72	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 386	▲ 405	19

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 386	▲ 405	19
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 386	▲ 405	19
一般財源等配分調整額	386	405	▲ 19
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 326	▲ 2,430	—	2,455	—	—	▲ 300
当期変動額	—	▲ 376	—	386	—	—	10
当期末残高	▲ 326	▲ 2,806	—	2,841	—	—	▲ 290

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 300	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	14				
小 計	14		14		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4			
小 計		4	▲ 4		
I～IIIの増減合計	14	4	10		
当期末純資産残高				▲ 290	

引当金明細表

【一般会計・監査委員事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	20	25	20	—	25
退職手当引当金	280	2	17	—	266

注記（一般会計・監査委員事務局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

監査委員事務局の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の事務や事業が公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算等について審査を行っています。

部 局： 監査委員事務局 会 計： 一般会計

監査委員事務局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 監査委員事務局では、主に監査業務を中心とした施策を担っていることから資産を有しておらず、監査委員や職員に係る賞与引当金（25百万円）及び退職手当引当金（266百万円）を負債に計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 特になし。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 監査委員事務局では、監査等業務の一部を外部委託しており、その経費を物件費のうち委託料として支出している（53百万円）。また、包括外部監査の委託料を支出している（15百万円）。このほか、監査委員や職員の給与関係費（279百万円）を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 特になし。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 監査事務事業 (目) 監査委員費

事業の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の予算の執行や事業の手続が、公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算について審査等を行っている。(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	385,670,000	0	0	0	385,670,000
決 算 額	380,256,633	0	0	0	380,256,633

事業の成果

■ 施策目標

- ・ 本府の行財政改革に貢献する効果的かつ効率的な監査をめざす。
- ・ 執行機関が行う内部統制の整備充実に貢献する監査をめざす。

■ 施策成果

- ・ 監査計画に基づいた効果的かつ効率的な監査を推進するとともに、新公会計制度の適正化につながるよう財務諸表の正確性の観点から監査を実施した。
- ・ 会計局による会計実地検査における検査方法の有効性の評価を行うことを通じ、内部統制の整備充実につながる効果的・効率的な監査を実施した。
- ・ 情報セキュリティ等監査を実施し、情報セキュリティの強化を促した。
- ・ 監査結果に対するフォローアップを強化したことにより、監査結果に対する措置が進み、内部統制の充実が図られた。

■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 監査委員費、監査委員職員費	303,749,000	300,715,951	常勤監査委員及び事務局職員の給料、職員手当等
2 監査等業務委託事業	52,412,000	52,412,000	会計監査、特に財務諸表監査に優れている公認会計士等に、公営企業や財政的援助団体等の監査、決算審査、財政健全化判断比率等の審査など、民間の専門性を活かせる分野を中心に業務を委託した

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	25	20	4
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	25	20	4
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	266	280	▲ 14
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	266	280	▲ 14
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	290	300	▲ 10
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 290	▲ 300	10
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	10	▲ 31	41
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 290	▲ 300	10
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：監査委員事務局
事業名：監査事務事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	376	436	▲ 60
税連動費用	—	—	—
給与関係費	279	290	▲ 12
物件費	71	72	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	25	20	4
退職手当引当金繰入額	2	54	▲ 52
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 376	▲ 436	60

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 376	▲ 436	60
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 376	▲ 436	60
一般財源等配分調整額	386	405	▲ 19
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	10	▲ 31	41

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	386	405	▲ 19
税連動支出	—	—	—
給与関係費	315	334	▲ 18
物件費	71	72	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 386	▲ 405	19

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 386	▲ 405	19
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 386	▲ 405	19
一般財源等配分調整額	386	405	▲ 19
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 326	▲ 2,430	—	2,455	—	—	▲ 300
当期変動額	—	▲ 376	—	386	—	—	10
当期末残高	▲ 326	▲ 2,806	—	2,841	—	—	▲ 290

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 300	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	14				
小 計	14		14		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4			
小 計		4	▲ 4		
I～IIIの増減合計	14	4	10		
当期末純資産残高				▲ 290	

注記（事業別財務諸表：監査事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

監査委員及び監査委員事務局に関する経費で、府の事務及び事業が公正で合理的、効率的に行われているかを監査し、決算等について審査を行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：監査委員事務局
事業名：監査事務事業

【人事委員会事務局】

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	0	23,575	23,575	0	0

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	275,074,000	260,829,496	0	14,244,504

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	19	15	3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	19	15	3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	206	208	▲ 2
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	206	208	▲ 2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	225	223	1
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 225	▲ 223	▲ 1
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1	6	▲ 7
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産							
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計				純資産の部合計	▲ 225	▲ 223	▲ 1
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	275	283	▲ 8
税運動費用	—	—	—
給与関係費	227	234	▲ 7
物件費	18	20	▲ 2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	2	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	19	15	3
退職手当引当金繰入額	11	13	▲ 2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 275	▲ 283	8

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 275	▲ 283	8
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 275	▲ 283	8
一般財源等配分調整額	274	289	▲ 15
再計	▲ 1	6	▲ 7

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	274	289	▲ 15
税連動支出	-	-	-
給与関係費	255	267	▲ 13
物件費	18	20	▲ 2
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1	2	▲ 1
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 274	▲ 289	15

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 274	▲ 289	15
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 274	▲ 289	15
一般財源等配分調整額	274	289	▲ 15
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 320	▲ 1,635	—	1,732	—	—	▲ 223
当期変動額	—	▲ 275	—	274	—	—	▲ 1
当期末残高	▲ 320	▲ 1,910	—	2,005	—	—	▲ 225

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 223	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	2				
小 計	2		2		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		3			
小 計		3	▲ 3		
I ~ IIIの増減合計	2	3	▲ 1		
当期末純資産残高				▲ 225	

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

引当金明細表

【一般会計・人事委員会事務局】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	15	19	15	—	19
退職手当引当金	208	11	13	—	206

注記（一般会計・人事委員会事務局財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

人事委員会事務局の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っています。

部 局：人事委員会事務局 会 計：一般会計

人事委員会事務局財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 人事委員会事務局では、主に人事行政を中心とした施策を担っていることから資産を有しておらず、職員に係る賞与等引当金（１９百万円）及び退職手当引当金（２億６百万円）を負債に計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 特になし。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 人事委員会事務局では、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っており、当該事務に従事する職員等に係る給与関係費（２億２７百万円）、物件費（１８百万円）及び賞与等引当金繰入額（１９百万円）等を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 物件費については、前年度と比べ２百万円減少した。
- ・ 給与関係費や退職手当引当金繰入額などの減により、行政費用が前年度に比べて８百万円減少した。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)人事委員会運営事業 (目) 人事委員会費

事業の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	276,767,000	0	0	0	276,767,000
決 算 額	262,519,927	0	0	0	262,519,927

事業の成果

■施策目標

ア 人事制度の課題に対する研究・検討の実施と時代に対応したあるべき姿の提示

人事行政に関する専門的・中立的機関として、組織活力の向上に向け、時代に対応したあるべき人事制度を追求し、発信します。

(1) 時代に対応した人事制度構築のための研究・検討、提示

組織活力の向上に向け、職員が能力を最大限発揮できるよう、中長期的な視点から、働き方改革等の社会的動向にも留意しつつ、時代に対応したあるべき人事制度の構築に資するよう研究・検討を進めます。

イ 給与制度改革をさらに推し進めるための取組みと研究・検討

これまで取り組んできた給与制度改革の推進及びそのための研究・検討に取り組みます。

(1) 給与制度改革の推進及びそのための研究・検討

府の組織の実情を踏まえつつ、賃金センサスデータの活用などを通じて府内の民間給与を適切に把握し、職員給与に反映させるとともに、民間給与について多角的に分析・検討を進めます。

ウ 優秀な職員の採用に向けた採用試験の適切な実施・検証と必要な改善、戦略的広報の展開

「採用戦略」で明確化した求める人材像に適う職員の採用に向けて、採用試験の適切な実施・検証と必要な改善及び戦略的な広報活動を推進します。

(1) 採用試験の適切な実施・検証と必要な改善

求める人材像に適う職員の採用にあたり、引き続き、採用試験を円滑かつ適切に実施します。

採用試験の実施状況、これまでの改革の効果等に関する分析・検証結果を踏まえ、本府の採用試験が幅広く多様な人材の受験を促し、本府が求める人材像に適う職員の確保につながっているか、任命権者と協力しながら研究・検証を進めます。

面接委員の能力向上を目指して、面接技法講習会の内容を充実するなどに取り組み、より効果的な面接試験を実践します。

離職後再採用制度など女性の活躍を推進するための任用制度について調査研究を進めます。

(2) より戦略的な広報活動の推進

府市合同職員採用セミナーや大学説明会をはじめとした各種採用説明会の実施、職員採用ホームページなどを通じ、府民やマスメディアに、

より関心を持たれる戦略的な広報を展開します。

大阪府庁の仕事について、より強くイメージしていただけるよう、採用説明会等での技術系職種における説明方法を工夫するなど、幅広い情報を提供していきます。

■施策成果

ア 人事制度の課題に対する研究・検討の実施と時代に対応したあるべき姿の提示

(1) 時代に対応した人事制度構築のための研究・検討、提示

あるべき給与・人事制度について、現状を把握した上で、短期に取り組むべき課題については平成 29 年の人事委員会勧告にその考え方を盛り込みました。

イ 給与制度改革をさらに推し進めるための取組みと研究・検討

(1) 給与制度改革の推進及びそのための研究・検討

賃金センサスデータの活用などを通じて府内の民間給与を適切に把握するとともに、民間給与について多角的に分析・検討を進め、その状況を勘案して、給料表の改定を勧告しました。

ウ 優秀な職員の採用に向けた採用試験の適切な実施・検証と必要な改善、戦略的広報の展開

(1) 採用試験の適切な実施・検証と必要な改善

採用試験を円滑かつ適切に実施しました（5 月、6 月、9 月、10 月）。

面接技能の向上を図るため、全ての面接委員予定者を対象に、より実践的な面接技法講習会を開催しました（6 月、7 月）。

(2) より戦略的な広報活動の推進

本府の施策や職場環境、試験制度に加え、公務の魅力、やりがいを幅広く伝えられるよう、任命権者とも連携した説明会の開催、大阪府職員採用案内のホームページの更新など、各種の広報を実施（随時）しました。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 人事委員報酬等	9,195,000	7,080,460	人事委員の報酬及び費用弁償等
2 職員費	227,977,000	224,484,627	職員の給料、職員手当等
3 給与調査費	1,527,000	937,751	給与・勤務時間・旅費等関係条例の実施に関する人事委員会規則の制定及び改廃等に関する調査、研究に要する経費等
4 職員試験選考費	20,280,000	14,441,582	大阪府職員(大学卒・高校卒程度等)の採用試験及びその他選考の実施に要する経費等

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	19	15	3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	19	15	3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	206	208	▲ 2
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	206	208	▲ 2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	225	223	1
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 225	▲ 223	▲ 1
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1	6	▲ 7
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 225	▲ 223	▲ 1
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：人事委員会事務局
事業名：人事委員会運営事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	275	283	▲ 8
税連動費用	—	—	—
給与関係費	227	234	▲ 7
物件費	18	20	▲ 2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	2	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	19	15	3
退職手当引当金繰入額	11	13	▲ 2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 275	▲ 283	8

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 275	▲ 283	8
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 275	▲ 283	8
一般財源等配分調整額	274	289	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 1	6	▲ 7

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	274	289	▲ 15
税連動支出	—	—	—
給与関係費	255	267	▲ 13
物件費	18	20	▲ 2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	2	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 274	▲ 289	15

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 274	▲ 289	15
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 274	▲ 289	15
一般財源等配分調整額	274	289	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 320	▲ 1,635	—	1,732	—	—	▲ 223
当期変動額	—	▲ 275	—	274	—	—	▲ 1
当期末残高	▲ 320	▲ 1,910	—	2,005	—	—	▲ 225

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 223	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	2				
小 計	2		2		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		3			
小 計		3	▲ 3		
I～IIIの増減合計	2	3	▲ 1		
当期末純資産残高				▲ 225	

注記（事業別財務諸表：人事委員会運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

人事行政に関する専門的・中立的機関として、公正かつ能率的な人事行政を推進し、地方公務員法の適正な執行の確保を図るため、職員の採用試験の実施、職員からの審査請求や措置要求の審査、職員の給与等に関する勧告などを行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：人事委員会事務局
事業名：人事委員会運営事業